

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第9週 >

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.6-8

インフルエンザウイルス 2012/13シーズン



速報  
P.9-17

レジオネラ症 2007～2011年 / 風疹髄膜脳炎を発症した成人男性の1例



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話  
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(9週)  
P.19-24



9週のデータ  
P.25-38



# 発生動向総覧

< 第9週コメント > 3月6日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核348例

### 3類感染症

細菌性赤痢2例 菌種: *S. flexneri*( B群 )2例\_\_感染地域: 群馬県1例、インド1例

腸管出血性大腸菌感染症13例( 有症者9例、うちHUS なし )

感染地域: 国内11例、シンガポール1例、国内・国外不明1例

国内の感染地域: 福岡県2例、青森県1例、群馬県1例、千葉県1例、東京都1例、石川県1例\*、不明4例

\* 第8週に発生した飲食店における食中毒( O157 VT2 )

年齢群: 3歳( 1例 )、9歳( 1例 )、10代( 4例 )、20代( 5例 )、30代( 2例 )

血清型・毒素型: O26 VT1( 4例 )、O157 VT2( 4例 )、O91 VT1( 1例 )、O103 VT1( 1例 )、O157 VT1・VT2( 1例 )、その他・不明( 2例 )

累積報告数: 112例( 有症者73例、うちHUS 6例、死亡なし )

腸チフス2例

感染地域: ネパール1例、エルサルバドル1例

### 4類感染症

E型肝炎3例

感染地域: 東京都2例\_\_感染源: 不明2例

感染地域: 石川県1例\_\_感染源: 不明

A型肝炎2例

感染地域: 東京都1例、国内( 都道府県不明 )1例

オウム病1例

感染地域: 茨城県\_\_感染源: インコ

チクングニア熱1例

感染地域: インドネシア

デング熱4例

感染地域: インドネシア3例、タイ/中国/マレーシア1例

類鼻疽2例

感染地域: フィリピン1例、死亡、マレーシア1例

レジオネラ症6例( 肺炎型6例 )

感染地域: 北海道1例、山形県1例、新潟県1例( 温泉 )、岐阜県1例、京都府1例、国内・国外不明1例

年齢群: 30代( 1例 )、60代( 2例 )、70代( 1例 )、80代( 2例 )

### 5類感染症

アメーバ赤痢13例( 腸管アメーバ症11例、腸管外アメーバ症2例 )

感染地域: 宮崎県2例、埼玉県1例、千葉県1例、東京都1例、愛知県1例、大阪府1例、兵庫県1例、国内( 都道府県不明 )2例、インドネシア1例、中国1例、ラオス/ベトナム1例

感染経路: 経口感染5例、性的接触2例( 同性間1例、異性間・同性間不明1例 )、不明6例

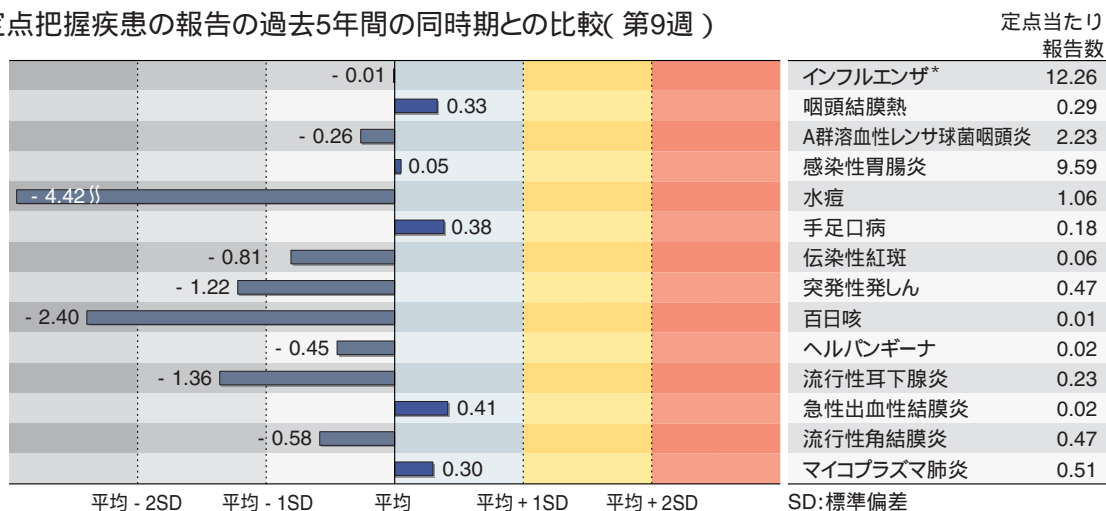
ウイルス性肝炎5例 B型5例\_\_感染経路: 性的接触4例( 異性間4例 )、不明1例  
 急性脳炎4例 単純ヘルペスウイルス1例\_\_年齢群: 80代  
 病原体不明3例\_\_年齢群: 0歳( 1例 )、1歳( 1例 )、20代( 1例 )  
 クロイツフェルト・ヤコブ病3例  
 孤発性プリオン病古典型3例  
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例  
 年齢群: 80代( 1例 )、90代( 1例 . 死亡 )  
 後天性免疫不全症候群11例( AIDS 3例、無症候7例、その他1例 )  
 感染地域: 国内11例  
 感染経路: 性的接触10例( 異性間2例、同性間8例 )、不明1例  
 ジアルジア症3例 感染地域: 福岡県1例、福岡県/ベトナム1例、米国1例  
 梅毒11例( 早期顕症I期1例、早期顕症II期4例、晩期顕症1例、無症候5例 )  
 バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例  
 遺伝子型: *VanA*\_\_菌検出検体: 便  
 風しん199例( 検査診断例154例、臨床診断例45例 )  
 感染地域: 東京都63例、埼玉県14例、神奈川県14例、兵庫県14例、千葉県13例、大阪府7例、茨城県3例、静岡県3例、福岡県3例、愛知県2例、京都府2例、北海道1例、宮城県1例、栃木県1例、新潟県1例、山梨県1例、長野県1例、岡山県1例、徳島県1例、香川県1例、鹿児島県1例、国内( 都道府県不明 )46例、フィリピン1例、インドネシア1例、国外( 国不明 )1例、国内・国外不明2例  
 年齢群: 0歳( 2例 )、1歳( 1例 )、2歳( 1例 )、5~9歳( 3例 )、10~14歳( 5例 )、15~19歳( 9例 )、20~24歳( 37例 )、25~29歳( 30例 )、30~34歳( 25例 )、35~39歳( 37例 )、40代( 37例 )、50代( 8例 )、60代( 4例 )  
 累積報告数: 1,303例( 検査診断例1,025例、臨床診断例278例 )  
 麻しん12例( 麻しん( 検査診断例3例、臨床診断例8例 )、修飾麻しん( 検査診断例1例 ) )  
 感染地域: 東京都2例、神奈川県2例、埼玉県1例、千葉県1例、滋賀県1例、佐賀県1例、国内( 都道府県不明 )3例、中国1例  
 年齢群: 0歳( 2例 )、1歳( 2例 )、10~14歳( 1例 )、20~24歳( 1例 )、25~29歳( 3例 )、30~34歳( 2例 )、40代( 1例 )  
 累積報告数: 49例( 麻しん( 検査診断例13例、臨床診断例25例 )、修飾麻しん( 検査診断例11例 ) )

( 補 )2013年第8週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例( 感染地域: 国内( 都道府県不明 )\_\_感染源: 不明 )、A型肝炎1例( 感染地域: 宮城県 . 死亡 )、アメーバ赤痢1例( 腸管アメーバ症\_\_感染地域: 国内・国外不明\_\_感染経路: 不明 . 死亡 )、急性脳炎7例( インフルエンザウイルス型不明1例\_\_年齢群: 70代 . 単純ヘルペスウイルス1例\_\_年齢群: 1歳 . ロタウイルス1例\_\_年齢群: 1歳 . ノロウイルス1例\_\_年齢群: 0歳 . エンテロウイルス1例\_\_年齢群: 0歳 . 病原体不明2例\_\_年齢群: 0歳( 2例 ) )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例( 50代( 1例 )、90代( 1例 . 死亡 ) )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第9週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第5週以降減少が続いている。都道府県別では愛知県(27.21)、高知県(25.21)、広島県(24.92)、鹿児島県(23.82)、福井県(23.16)、徳島県(21.79)が多い。

#### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,184例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約75%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県(0.92)、佐賀県(0.82)、福岡県(0.70)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では石川県(6.72)、鳥取県(6.47)、富山県(5.83)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では熊本県(16.80)、宮崎県(16.17)、福井県(15.32)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(3.47)、沖縄県(2.97)、鹿児島県(2.33)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福岡県(1.37)、石川県(1.00)、島根県(0.91)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では岩手県(0.33)、富山県(0.31)、宮城県(0.22)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(0.05)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では長崎県(0.34)、佐賀県(0.23)、宮崎県(0.17)が多い。

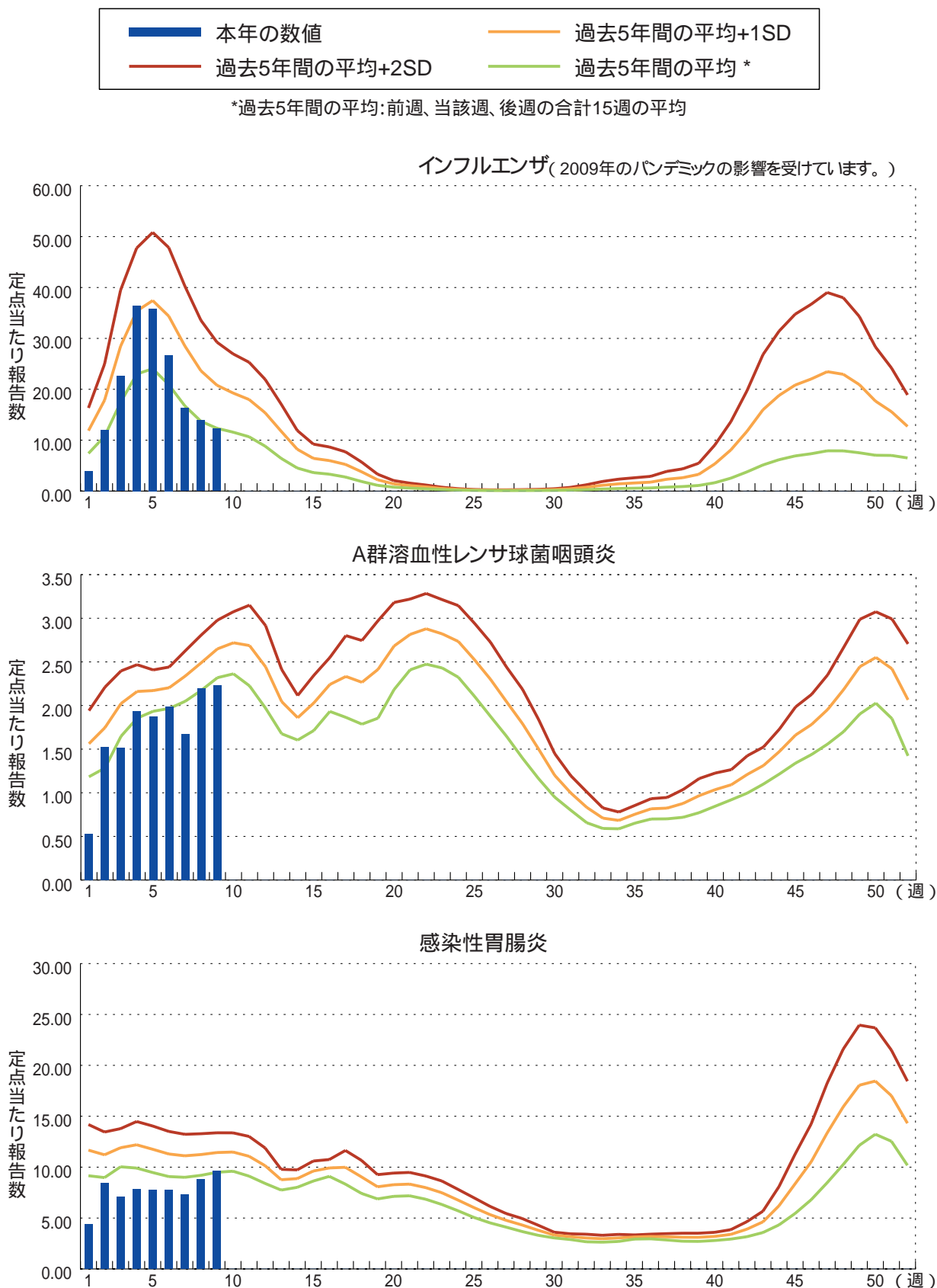
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(1.27)、山形県(0.97)、岩手県(0.83)が多い。

#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では宮城県(2.42)、青森県(1.50)、石川県(1.20)、岐阜県(1.20)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2013年第9週 )

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

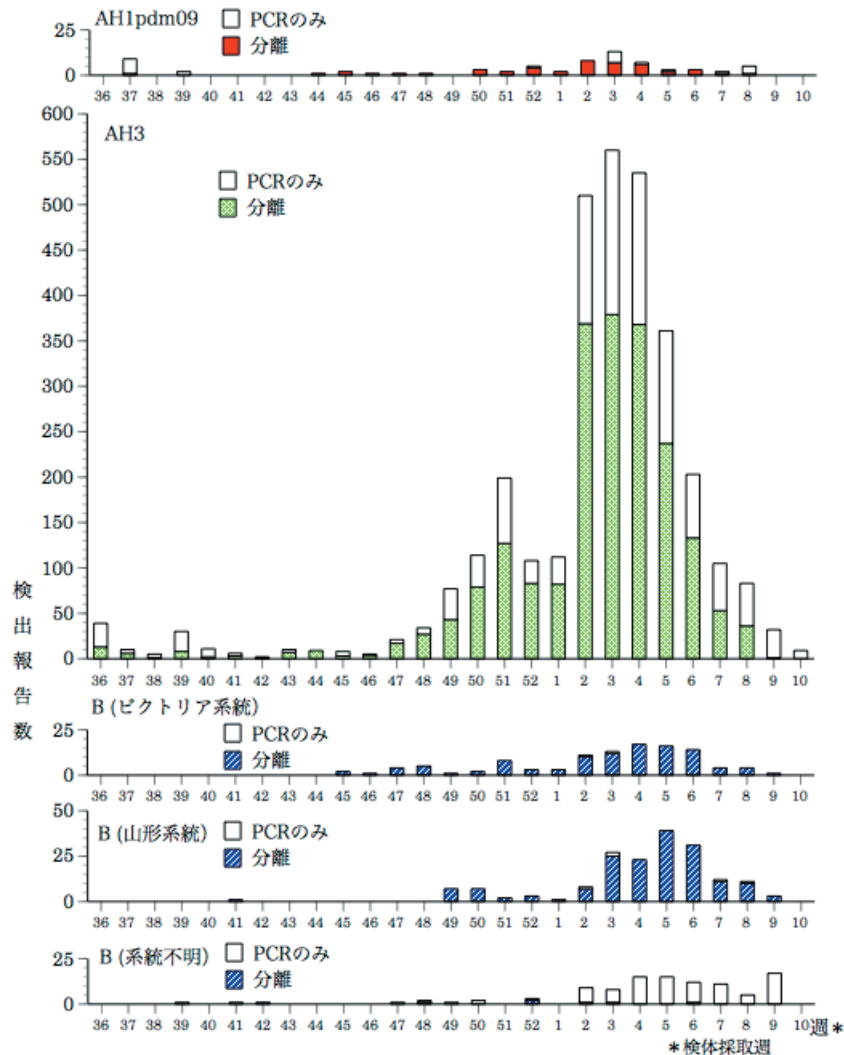
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2013年3月7日現在報告分 )

## インフルエンザウイルス 2012/13シーズン

2012/13シーズン( 2012年第36週/9月 ~ 2013年第35週/8月 )は当初よりAH3亜型が主に検出され、2012年第47週以降増加し始めた。年末年始は一旦減少したが、2013年第2 ~ 4週をピークに再増加し、以降減少している。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2012年第36週~2013年第10週  
(病原微生物検出情報：2013年3月7日現在報告数)



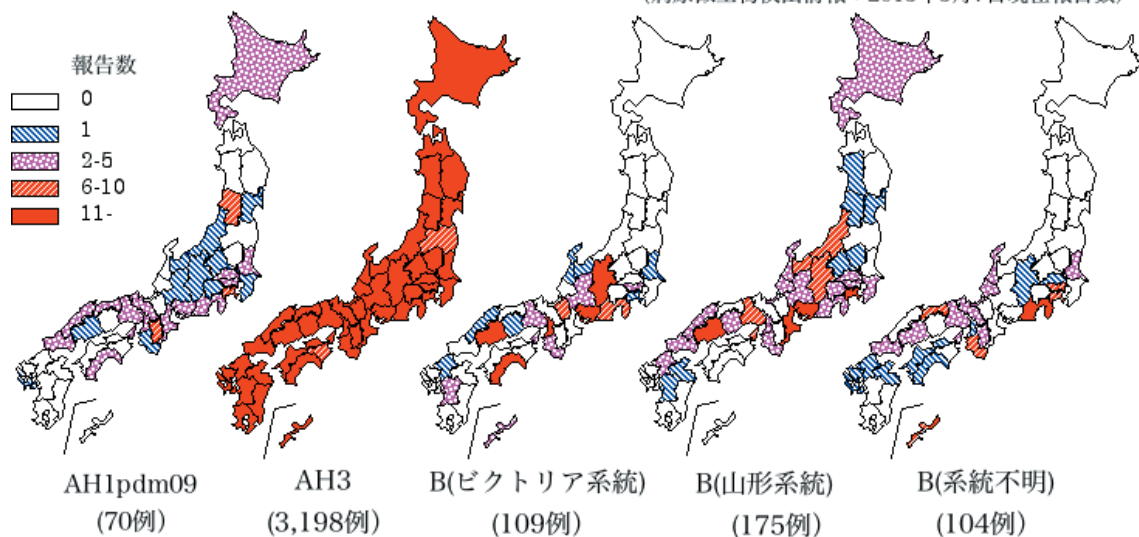
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)  
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

2012年第36週～2013年第10週の累積では、AH1pdm09が28都道府県から70件、AH3亜型が47都道府県から3,198件、B型はビクトリア系統株が20都道府県から109件、山形系統株が30都道府県から175件、系統不明株が24都道府県から104件報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2012年第36週～2013年第10週  
(病原微生物検出情報：2013年3月7日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



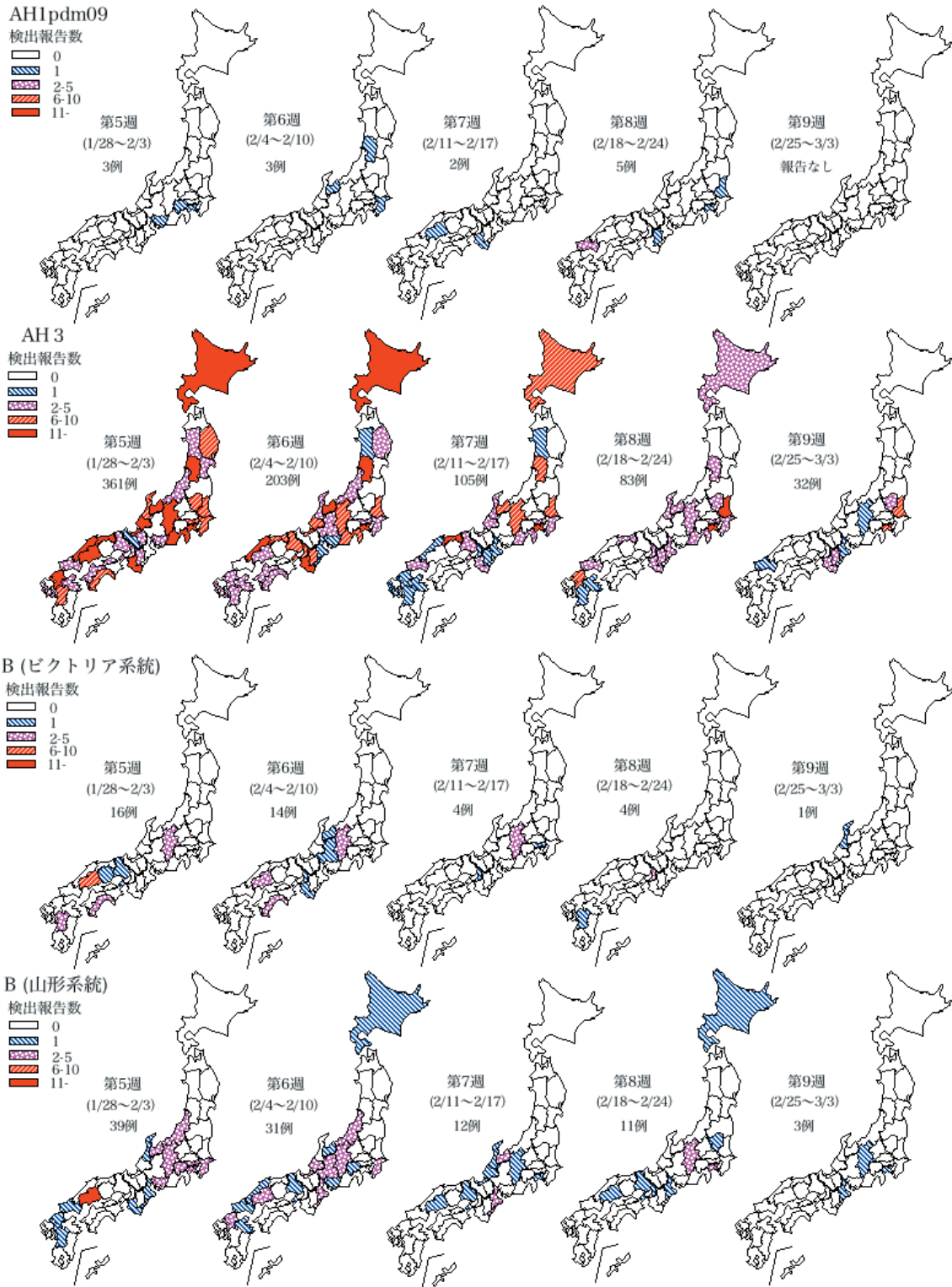
2013年第5週～第9週の5週間では、AH1pdm09が11県から13件(神奈川県、山口県各2件、山形県、茨城県、千葉県、富山県、山梨県、愛知県、奈良県、和歌山県、広島県各1件)、AH3亜型が36都道府県から784件(神奈川県107件、北海道60件、鳥取県52件、山形県49件、長野県46件、茨城県45件、富山県41件、和歌山県37件、静岡県35件、福岡県34件、島根県33件、福井県23件、東京都20件など)、B型はビクトリア系統株が12都道府県から39件(広島県12件、長野県7件、大阪府5件、高知県、熊本県各4件、東京都、富山県、石川県、岐阜県、兵庫県、和歌山県、岡山県各1件)、山形系統株が23都道府県から96件(広島県21件、三重県11件、長野県9件、神奈川県8件、富山県5件、千葉県、新潟県、岐阜県、愛知県各4件、福井県、山梨県、兵庫県、福岡県各3件など)、系統不明株が15都道府県から60件(静岡県16件、鳥取県9件、和歌山県7件、神奈川県5件、茨城県、東京都、山口県各4件、石川県、奈良県、広島県各2件など)報告されている。

このうち、輸入例からの検出が1件(B型山形系統株:フィンランド)報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-inf.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2013年第5週～第9週

(病原微生物検出情報：2013年3月7日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した





## レジオネラ症 2007 ~ 2011年 ( 2012年12月26日現在 )

レジオネラ症は、レジオネラ属菌( 主に *Legionella pneumophila* )による感染症で、時に致死的な肺炎型と、一過性のインフルエンザ様症状を呈するポンティアック熱型に分類される。肺炎型では、症状のみで他の病原体による肺炎と鑑別することは困難ではあるが、四肢の脱力感や意識障害等の神経・筋症状を伴う例や、急速に全身状態が悪化する例があるため注意が必要である。レジオネラ属菌は水中や湿った土壌などの自然環境中に普遍的に存在している細菌であり、噴水やエアコンディショナーで使用する冷却塔の水、また循環風呂といった人工環境水中にも存在することが知られている。

レジオネラ症は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律( 1999年4月施行 )」の4類全数把握の対象疾患として、無症状病原体保有者を含め、診断した全ての医師に届出が義務付けられている。

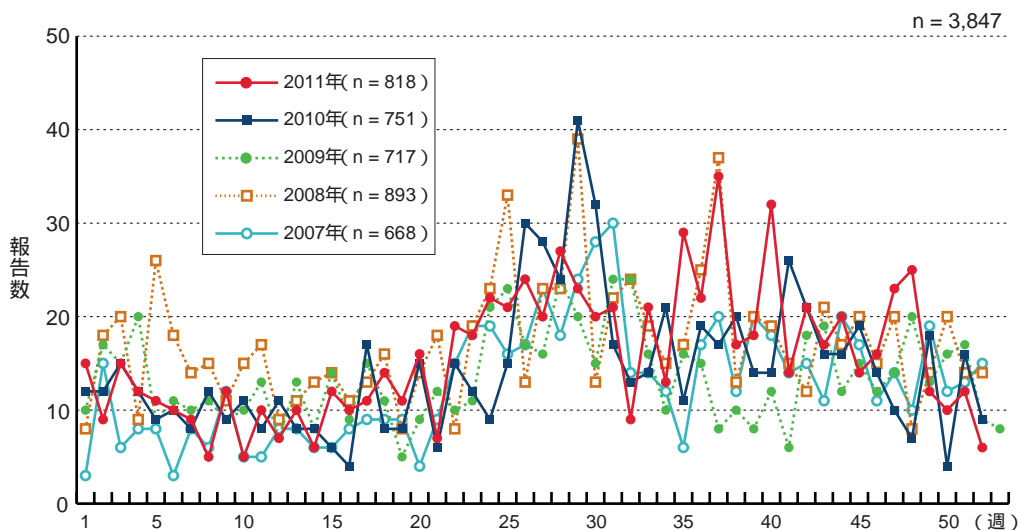
感染症法の報告に基づくレジオネラ症の発生動向については、これまで、感染症週報( IDWR ) 2005年第44号 : <http://idsc.nih.go.jp/disease/legionellosis/sokuho0544.html>、同2007年第17・18合併号 : <http://idsc.nih.go.jp/disease/legionellosis/sokuho0718.html>、および、病原微生物検出情報( IASR ) 2008年12月号 : <http://idsc.nih.go.jp/iasr/29/346/tpc346-j.html>、同2003年2月号 : <http://idsc.nih.go.jp/iasr/24/276/tpc276-j.html>、同2000年9月号 : <http://idsc.nih.go.jp/iasr/21/247/tpc247-j.html> などにおいて記述しており、今回は2007 ~ 2011年の報告分についてまとめる。なお、届出は2006年4月から肺炎型とポンティアック熱型の2つの病型に分類されたが、届出基準には分類の基準が明確に示されていないため、今回は病型別の集計は行わなかった。

2007 ~ 2011年に感染症法のもとで報告されたレジオネラ症は、2007年668例、2008年893例、2009年717例、2010年751例、2011年818例の計3,847例であった。2004年以降2008年まで増加が続いたが、2009年はやや減少した後、再び緩やかに増加しており、2011年は2008年に次ぐ報告数であった。集団発生事例としては、2011年にスポーツクラブ( 8例 : 神奈川県 )が報告された。

死亡は117例( 男性89例、女性28例 )が報告され、致死率は3.0%となった( ただし、届出時点以降の死亡については十分反映されていない可能性がある )。死亡が報告された症例の年齢中央値は73歳( 0 ~ 102歳 )であった。

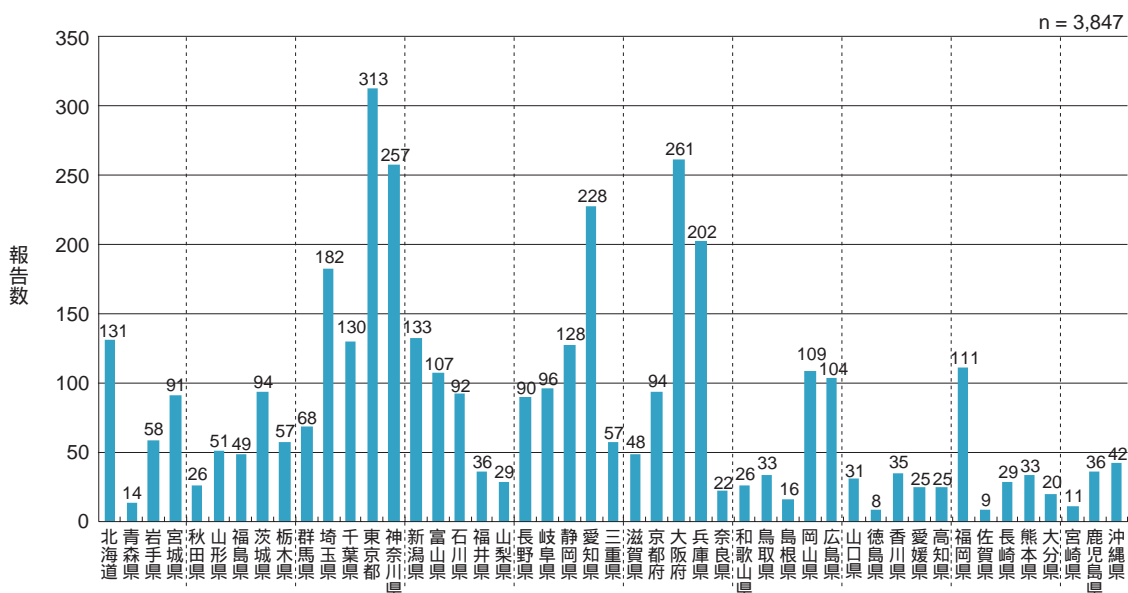
2007 ~ 2011年に報告された3,847例について、週別報告数をみると夏季( 第28 ~ 37週 )にピークが認められた( 図1 )。

図1. レジオネラ症の年別・週別報告数(2007～2011年)



3,847例を報告された都道府県別にみると、東京都313例、大阪府261例、神奈川県257例、愛知県228例、兵庫県202例が多かった(図2)。人口10万人に対する報告数は、全国平均(0.64)であった。富山県(1.95)、石川県(1.57)、新潟県(1.12)、岡山県(1.12)、鳥取県(1.11)と多く、宮崎県(0.19)、青森県(0.20)、徳島県(0.20)、佐賀県(0.21)、奈良県(0.31)が少なかった(人口は平成22年国勢調査による)。

図2. レジオネラ症の都道府県別報告数(2007～2011年)

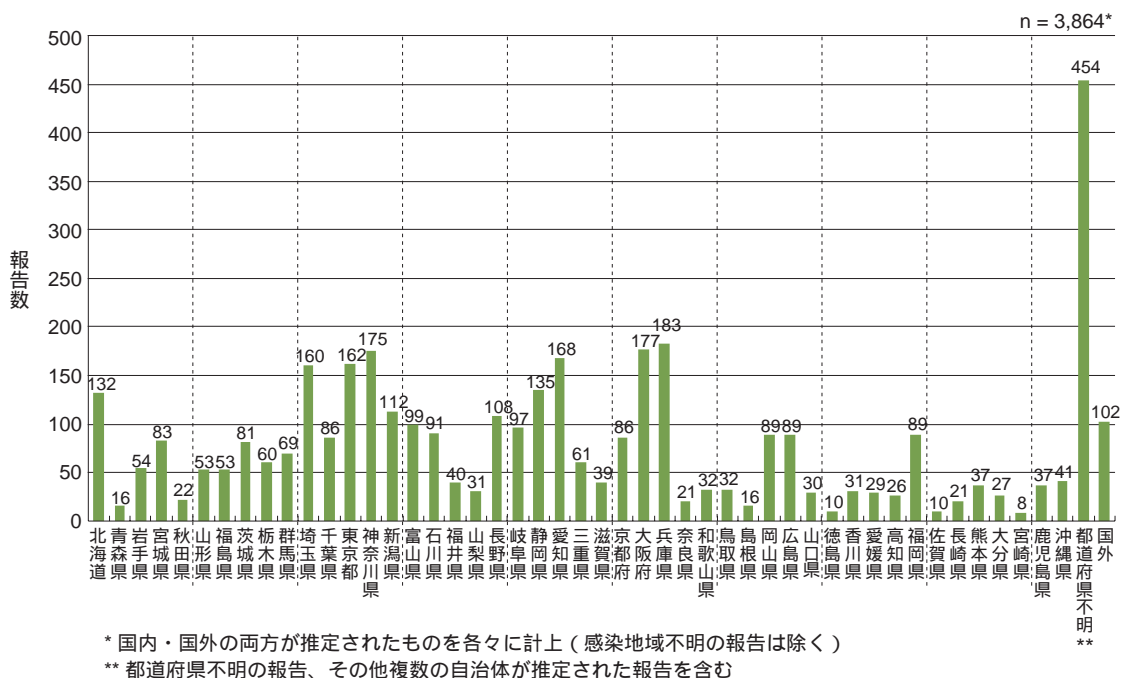


感染地域は国内3,745例、国外85例、不明17例であった( 感染地域は確定また推定として報告されている )。

感染地域が国内と報告された3,762例( 国外との重複を含む )の都道府県は、兵庫県183例、大阪府177例、神奈川県175例、愛知県168例、東京都162例、埼玉県160例の順に多く、このうち兵庫県18例、神奈川県16例、愛知県6例、東京都10例、埼玉県20例は他の都道府県から報告されていた。都道府県不明が454例あった( 図3 )。さらに、報告地の都道府県と、感染地域として報告された都道府県を比較すると、北海道、青森県、山形県、福島県、栃木県、群馬県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県、奈良県、和歌山県、島根県、徳島県、愛媛県、高知県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県で、感染地域とされた数が報告数より多かった。

感染地域が国外と報告された102例( 国内との重複を含む )の内訳は、中国が最も多く32例で、次いでイタリア9例、タイ9例、トルコ8例、台湾5例、フィリピン5例、インドネシア5例などであった。

図3. レジオネラ症の感染地域別報告数( 2007 ~ 2011年 )

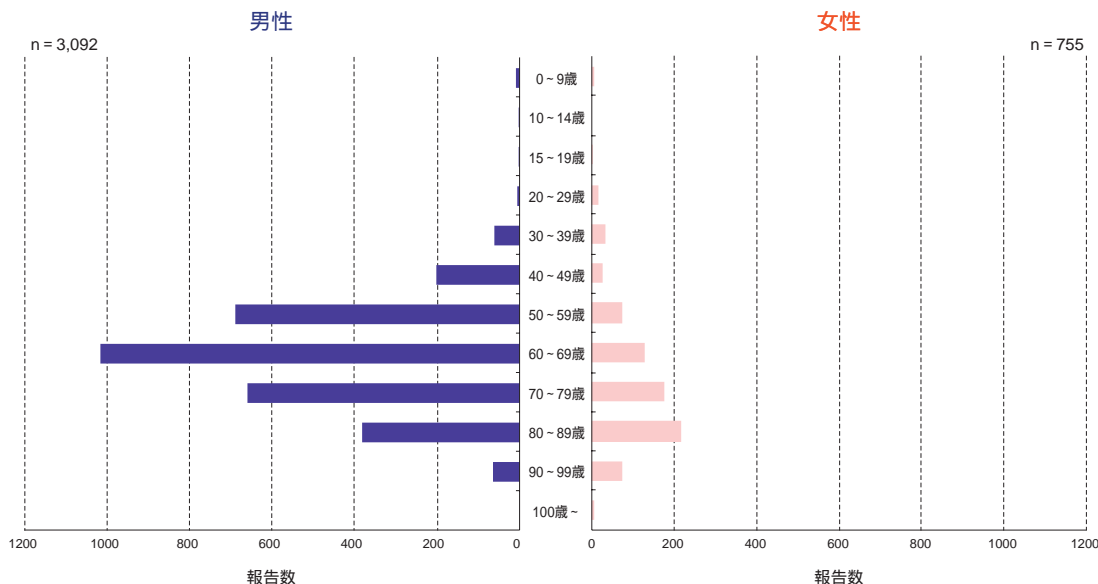


3,847例の性別は、男性3,092例、女性755例で圧倒的に男性が多く80.4%を占めた( 図4 )。年齢中央値は66歳( 0 ~ 103歳 ) ( 男性65歳( 0 ~ 99歳 )、女性75歳( 0 ~ 103歳 ) )で、10歳毎の年齢群で見ると、60 ~ 69歳( 29.8% )にピークがあり、50歳以上の年齢群が全体の90%以上( 90.6% )を占めた。男女別にみると、男性は60代、50代、70代の順に多く、女性は80代、70代、60代の順であった( 図4 )。

症状をみると、届出様式に選択式になっているものでは、発熱が3,516例( 91.4% )、咳嗽1,897例( 49.3% )、呼吸困難1,725例( 44.8% )、意識障害668例( 17.4% )、下痢352例( 9.1% )、腹痛89例( 2.3% )で、肺炎が3,412例( 88.7% )、多臓器不全が317例( 8.2% )に認められていた( 複数回答あり )。また、肺炎、多臓器不全のいずれかひとつでも認められたものは3,437例( 89.3% )であった。

その他の症状として、胸痛・胸水、横紋筋融解、筋肉痛、関節痛、肝機能障害などの自由記載があった。

図4. レジオネラ症の性別・年齢群別報告数(2007～2011年) n=3,847



診断方法を年別にみると、いずれの年も尿中抗原の検出が95%以上の症例に行われていた。一方、菌の分離・同定が実施されていたものは5年間の平均で3.4%(2.2～4.0%)と少なかった(表)。

表. レジオネラ症の診断方法(2007～2011年)

n = 3,847

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	合計
A. 分離・同定による病原体の検出	11(23)	6(20)	3(26)	12(30)	12(30)	44(129)
B. 蛍光抗体法による病原体抗原の検出	2(4)	0(3)	1(2)	1(1)	1(2)	5(12)
C. 尿中の病原体抗原の検出	626(642)	852(876)	674(699)	700(721)	764(787)	3,616(3,725)
D. PCR法による病原体遺伝子の検出	2(5)	2(9)	6(10)	9(13)	8(11)	27(48)
E. 間接蛍光抗体法による血清抗体の検出	9(9)	9(11)	4(7)	7(9)	9(11)	38(47)
F. マイクロプレート法による血清抗体の検出	2(2)			1(2)	1(1)	4(5)
G. 酵素抗体法			2(2)			2(2)
AおよびBおよびC		1				1
AおよびC	11	12	19	16	18	76
AおよびCおよびD	1	1	1	1		4
AおよびCおよびDおよびEおよびF				1		1
AおよびCおよびE			1			1
AおよびD			2			2
BおよびC	2	2	1		1	6
CおよびD	2	6	1	2	2	13
CおよびE		2	2	1	1	6
CおよびDおよびE					1	1
<b>総計</b>	<b>668</b>	<b>893</b>	<b>717</b>	<b>751</b>	<b>818</b>	<b>3,847</b>

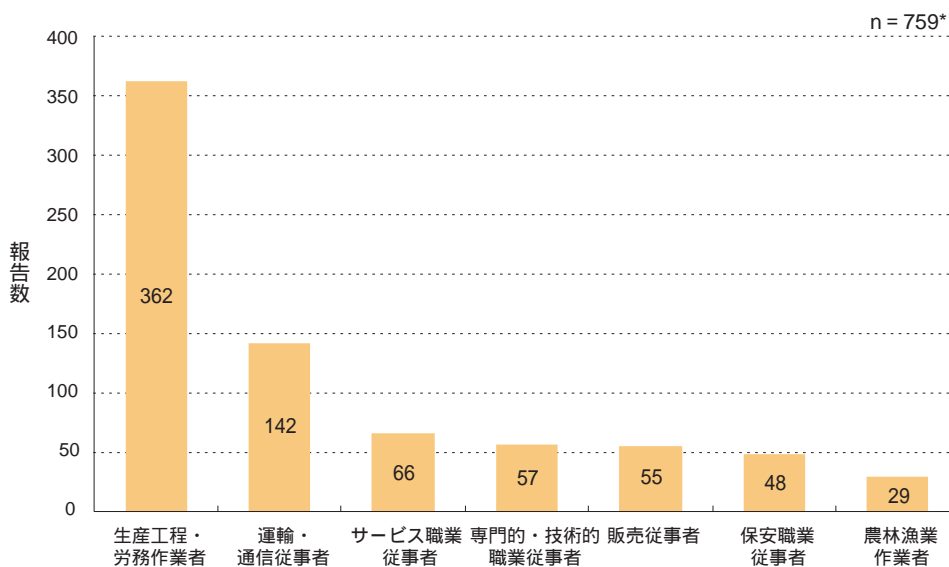
複数回答は各検査につけたアルファベットで表記した  
( ): 複数回答を含む再掲

感染原因・感染経路は、不明が2,074例で半数以上を占めた。記載のあったものでは、水系感染1,415例、塵埃感染228例、その他65例、水系及び塵埃感染64例、水系及びその他1例であった( 感染源・感染経路は確定または推定として報告されている )( 複数回答あり )。特別養護老人ホームやグループホーム等の施設関連からの感染又はその疑いの記載が17例、院内感染又はその疑いの記載が8例あった。

さらに、感染機会の一つとして、職業上の曝露を検討するために、生産年齢人口と定義された15 ~ 64歳( 1,730例 )について、日本標準職業分類( <http://www.stat.go.jp/index/seido/shokgyou/5naiyou.htm> )を用いて分類し、検討した。「会社員」「自営業」と記載されたもの等は具体的な職種が不明なため、本検討から除外した。その結果759例( 男性726例、女性33例 )を対象に検討することとした。759例の年齢平均値は55.1歳、中央値は57歳( 28 ~ 64歳 )( 男性の年齢平均値55.4歳、中央値57歳( 28 ~ 64歳 )、女性の年齢平均値49.6歳、中央値54歳( 24 ~ 64歳 ) )であった。

生産工程・労務作業( 362例 )の内訳は、採掘・建設業務従事者215例、金属材料製造作業( 142例 )の内訳は、運転手136例、船員3例、その他3例であった( 図5 )。職業上の曝露の検討はレジオネラ症の対策において重要であり、そのためには職種として職業を把握することが必要である。

図5. レジオネラ症の職業分類別報告数( 2007 ~ 2011年 )



\* : 15 ~ 64歳の者のうち、表記の職業分類に該当したもの

レジオネラ菌が土埃などとともに冷却塔、循環式浴槽、給湯設備、加湿器等の人工環境水系に混入することは避けられない。入浴施設などにおいては、「レジオネラ症の知識と浴場の衛生管理」( <http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/legionella/about.html> ) に沿った適切な消毒や清掃を行うことが求められる。

治療については、レジオネラ菌はヒトの食細胞内で増殖するため、細胞内への移行が良好な薬剤でなければ治療効果は期待できない。ペニシリン、セフェム系およびカルバペネム系などのβ-ラクタム系薬剤やアミノ配糖体系薬剤は有効ではない。ニューキノロン系薬剤、マクロライド系薬剤、及びリファンピシンは細胞内移行が良好であり、優れた抗菌活性を有することが知られている。特に、キノロン系抗菌薬の治療効果は優れている。

尿中抗原検査法の普及は診断率の向上と診断に要する期間短縮をもたらし、診断・治療に大きな功績があったといえる。尿中抗原検査で陽性となるのは、レジオネラ肺炎の8～9割の原因とされる *L.pneumophila* 血清群1感染症であり、それ以外のレジオネラ症では偽陰性になることがあること、また、いったん陽性になると数週間から数カ月間陽性を持続することがあることなどに注意が必要である。また、尿中抗原検査が診断法の95%以上を占めるため、従来行われていた喀痰等の検体採取については3.4%と低い報告数となっている。レジオネラ症の感染拡大防止・感染予防対策の実施には、感染原因・感染経路の特定が重要であり、患者と環境からの菌の同一性の確認には、菌の分離が必要である。医療機関と保健所、地方衛生研究所等の協力により、集団発生が疑われる場合だけでなく、可能な限り患者と環境からレジオネラ菌を分離し、遺伝子学的な分析の実施を考慮する必要がある。

## 風疹髄膜脳炎を発症した成人男性の1例

発熱、全身の紅斑、痙攣重積で当院へ救急搬送され、精査の結果、風疹による髄膜脳炎と診断した1例を経験したため報告する。

症 例：生来健康な25歳男性、2013年2月某日より発熱、両側眼球結膜の充血を認めた。第2病日には39℃を超える高熱を呈したため、近医を受診し、ロキソプロフェン、ガレノキサシンの内服を開始した。第3病日に体幹、四肢、顔面に点状の紅斑が出現した。その後も発熱は持続しており、第5病日に軽度の頭痛が出現し、同日深夜に軽度の嘔気を訴えた後、全身性痙攣を認めたため救急要請された。ワクチン接種歴は不明であったが、家人は風疹の既往はあり、麻疹の既往はないと認識していた。過去1カ月以内の海外渡航歴はなかった。また、明らかな発疹を呈する患者との接触はなかった。

来院時も全身性痙攣が継続しており、ジアゼパム投与によりいったん止痙した。意識状態はGCS:E4V2M5、体温36.6℃、血圧120/60 mmHg、脈拍68回/分、呼吸数22回/分、SpO<sub>2</sub> 99%(室内気)であった。身体所見上、両側眼球結膜の充血・点状出血と、眼周囲に特に強く、四肢の中央と両上腕部、両大腿部に広がりわずかに隆起する紫斑および点状出血を認めた。発疹は一部癒合傾向を認めた。後頸部をはじめとしてリンパ節腫脹は明らかでなかった。項部硬直は認めず、Kernig signは陰性であった。胸部、腹部所見に異常は認めなかった。

血液検査所見は、WBC 7,760/μl、Plt 13.2万/μl、CRP 0.55 mg/dl、AST 30 IU/L、ALT 36 IU/L、LDH 393 IU/L、CK 81 IU/L、BUN 13.3 mg/dl、Cre 0.97 mg/dlと、軽度の血小板低下以外大きな異常は認めなかった。髄液検査では、細胞数38.4/μl(好中球6.7/μl、リンパ球31.7/μl)、糖 62 mg/dl、蛋白 130 mg/dlと異常を認めた。髄液のラテックス凝集反応、グラム染色は陰性であった。頭部CT検査では明らかな異常を認めなかった。インフルエンザ迅速検査、アデノウイルス迅速検査は陰性であり、咽頭ぬぐい液の麻疹PCRも陰性であった。

入院時より髄膜脳炎としてバンコマイシン、セフトリアキソン、アシクロビルによる治療を開始した。入院前に再度全身性痙攣を生じ、意識障害も遷延していることから詳細な持続時間は不明だが痙攣重積と判断し、痙攣コントロールのために挿管人工呼吸管理となった。第7病日には36℃台へ解熱し、皮疹は、入院後消退傾向を示し、経過良好であったため同日に抜管、第8病日には意識清明となり、髄液や血液培養検査は陰性であったため抗菌薬を中止した。第8病日の頭部MRI検査では、脳溝にFLAIR高信号域とGd造影によるpia-subarachnoid patternの増強があり、髄膜炎の所見と考えられた。脳波検査では、両側前頭極部に棘徐波複合、鋭波を認めた。身体所見上、明らかな神経学的異常を認めなかったが、脳波異常を認めたことからカルバマゼピンの内服を継続として、第16病日に退院となった。

近医を受診した第4病日の風疹抗体はIgM(0.13、抗体指数) IgG(<2.0、EIA index)ともに陰性であった。第9病日の血液検査にて風疹IgMの陽転化(9.15、抗体指数)の所見を認めた。第6病日の髄液の風疹抗体についてもIgM陽性(2.26、抗体指数) IgG陰性(0.14、EIA index)と抗体価上昇を認めていた。後日、第6病日の咽頭ぬぐい液PCRにより風疹ウイルスが同定された。なお、髄液の風疹ウイルスPCRについては検査依頼中である。

上記の臨床経過と検査結果より、皮疹やその他の臨床所見が非典型的ではあったが、風疹による髄膜脳炎と診断した。

考 察：本邦において、2012年の夏以降急速に風疹の報告数が増えており、特に東京における報告数の増加が著しい<sup>1)</sup>。女性と比べて男性が約4倍程度の症例を認め、年代としては、20～40代の成人例の報告が多い<sup>2)</sup>。風疹ワクチンは、1977年8月より中学生女子のみに定期接種が開始された。1995年4月から乳幼児男女を対象に定期接種が開始された。1989年度～1992年度にかけては麻疹ワクチン接種時にMMRワクチン(麻疹風疹おたふくかぜ混合ワクチン)が選択可能であり、1995年の接種制度移行期の救済措置としてのワクチンが接種可能であったものの、この年代における男性あるいは集団接種を中止したのちの女性において、風疹ワクチンの接種率は極めて低かった。

本症例は、1987年の生まれであり、MMRワクチンの接種や制度移行期の救済措置としての予防接種を行わなかった可能性が高い。また、家人の認識では風疹罹患後と認識していたが、IgG抗体価からその可能性は否定的であった。ワクチン接種歴がなく風疹罹患歴があると認識している者のうち16%は風疹に未罹患であったという報告<sup>3)</sup>もあり、風疹の場合には罹患歴に関する病歴は確実ではないとも考えられた。

風疹は、微熱、頸部リンパ節腫脹、全身の発疹の三徴を呈するウイルス疾患である。不顕性感染も多く、発症者の多くは軽症例であるが、関節炎、血小板減少、甲状腺炎、脳炎を時に合併する。脳炎を呈するのは、6,000人に1人の頻度と稀な合併症である<sup>4)</sup>。脳炎症状は、皮疹の出現から通常1～8日後に認められる。主要な神経学的所見は、頭痛、失調、片麻痺であり、意識の変容、昏睡、痙攣を呈するのは稀である。80%は後遺症なく回復するとされる<sup>4)</sup>。稀な合併症ではあるが、小児より成人の方が発生頻度が高いとも報告されており、昨年も本邦で成人の脳炎症例が発生している<sup>5)</sup>。

結 語：風疹の多くは軽症例であるが、時に脳炎などの重篤な合併症を呈する。現在の流行期においては、風疹患者数の増加に伴い、今後も風疹による重症合併症例の発生が懸念される。このような事実を含めて、妊婦を除く妊娠可能年齢の女性やそのパートナー以外の一般成人に対しても、注意喚起とワクチン接種の勧奨を行っていく必要がある。国立感染症研究所や当院においても風疹流行に関する啓発ポスター<sup>6,7)</sup>を作成し、注意を呼びかけている。

また風疹は、非典型的な症状を呈する例も見られることから、全身の紅斑を認める患者では、風疹を鑑別に挙げ精査を行うとともに、診療側の風疹ワクチン接種歴や抗体価の確認を含めて適切な感染拡大防止策を検討することが重要である。

#### 参考文献

- 1) 東京都健康安全研究センター・東京都感染症情報センター  
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/> [ accessed on 2013/3/6 ]
- 2) 国立感染症研究所・感染症情報センター  
<http://www.nih.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/2013pdf/rube13-08.pdf>  
 [ accessed on 2013/3/6 ]
- 3) 感染症学雑誌 62: 652-656, 1988
- 4) Figueiredo CA, *et al.*, Infection 39: 73-75, 2011
- 5) IASR <速報> 神戸市における風疹発生状況と脳炎患者からの風疹ウイルスの検出  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/rubella-m-111/rubella-iasrd/2919-pr3932.html>  
 [ accessed on 2013/3/6 ]



- 6) 国立感染症研究所・風しん予防啓発ポスター  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/rubella-poster2013.html> [ accessed on 2013/3/6 ]
- 7) 国立国際医療研究センター・国際感染症センター Webページ  
<http://www.ncgm.go.jp/dcc/> [ accessed on 2013/3/6 ]

独立行政法人国立国際医療研究センター  
国際感染症センター

福島一彰 山元 佳 上村 悠 忽那賢志 氏家無限 竹下 望 早川佳代子  
加藤康幸 金川修造 大曲貴夫  
救急科 長島彩子 萩原章嘉  
神経内科 新井憲俊  
皮膚科 蒲澤美代子

( IASR 2013年4月号掲載予定記事 )



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。

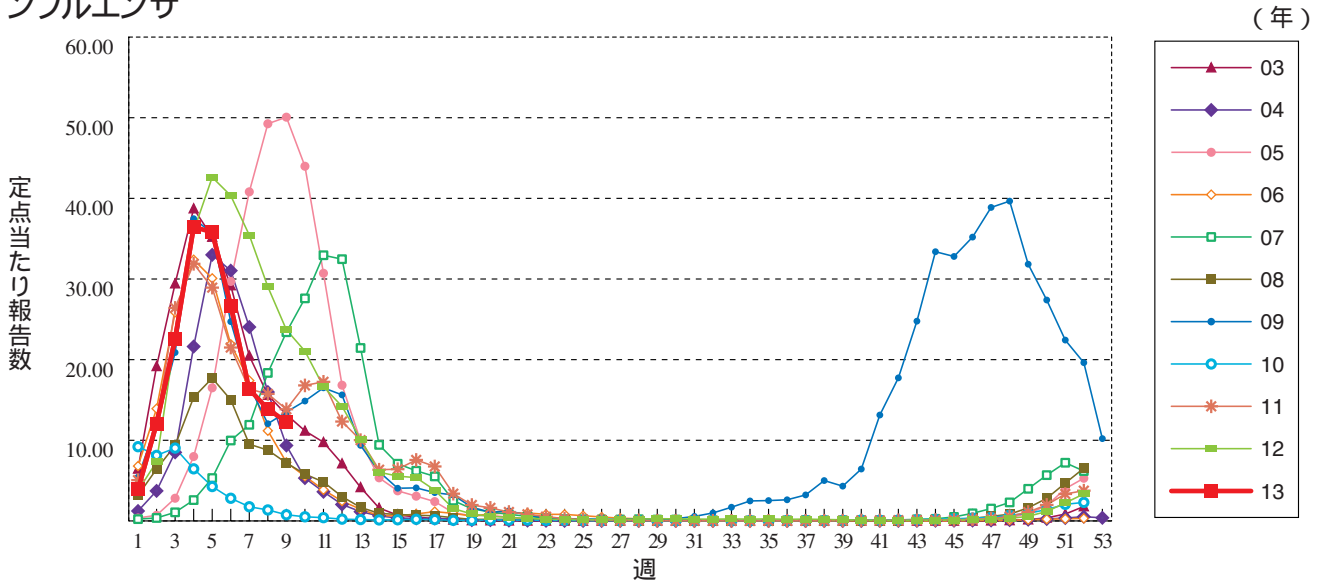
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

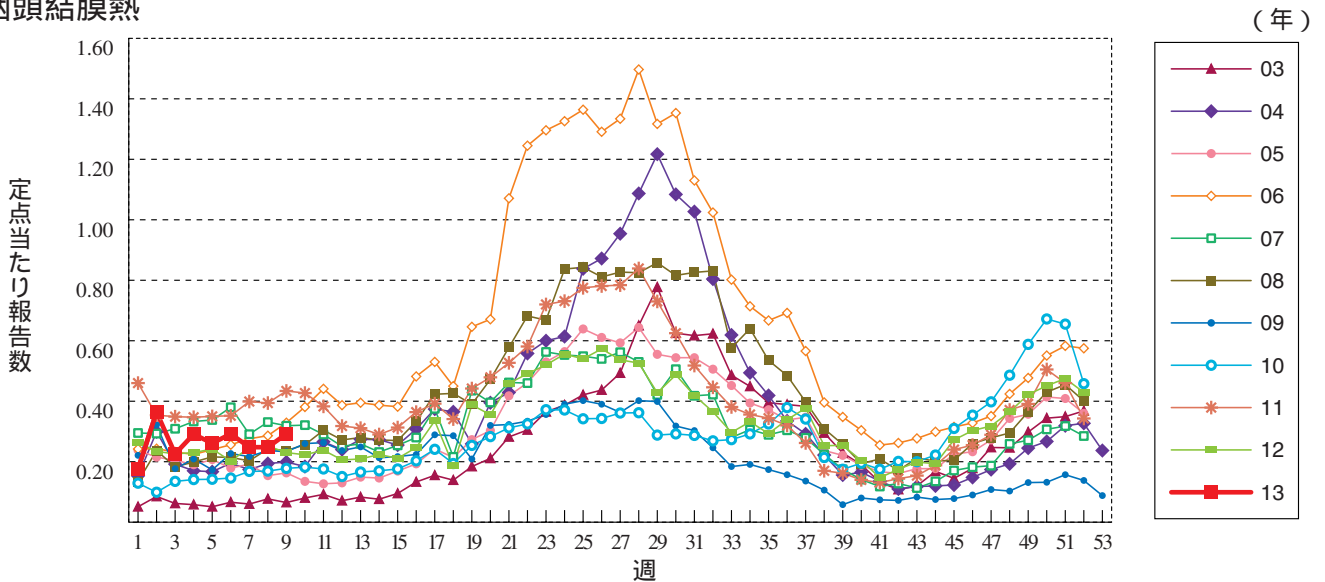


**グラフ総覧(9週)**

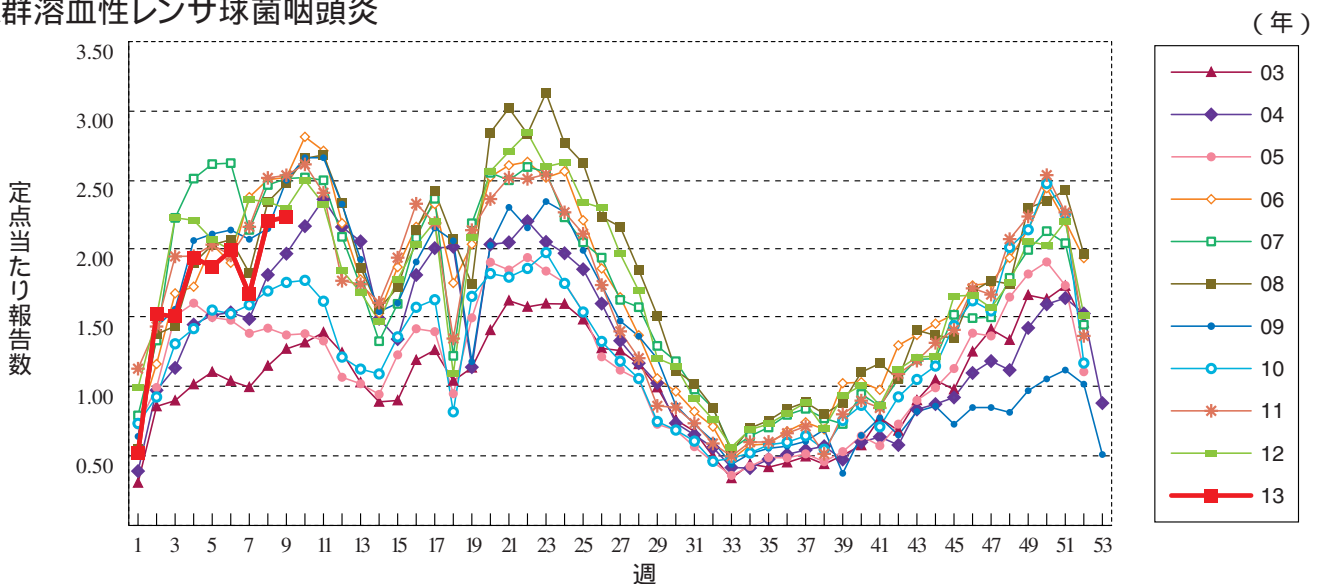
**インフルエンザ**



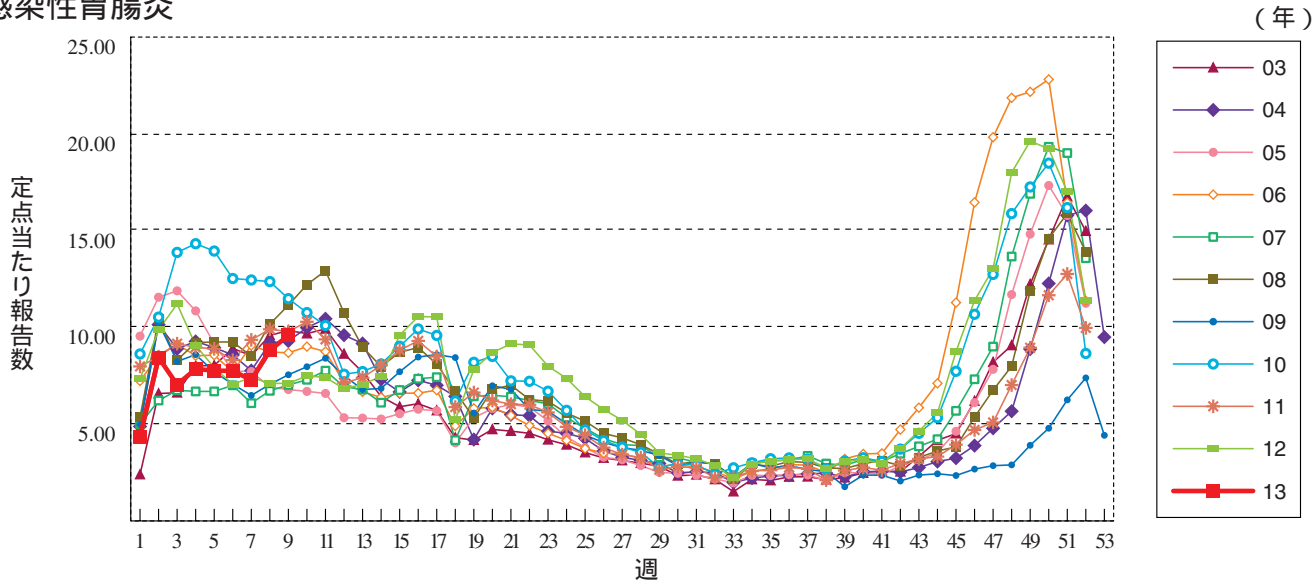
**咽頭結膜熱**



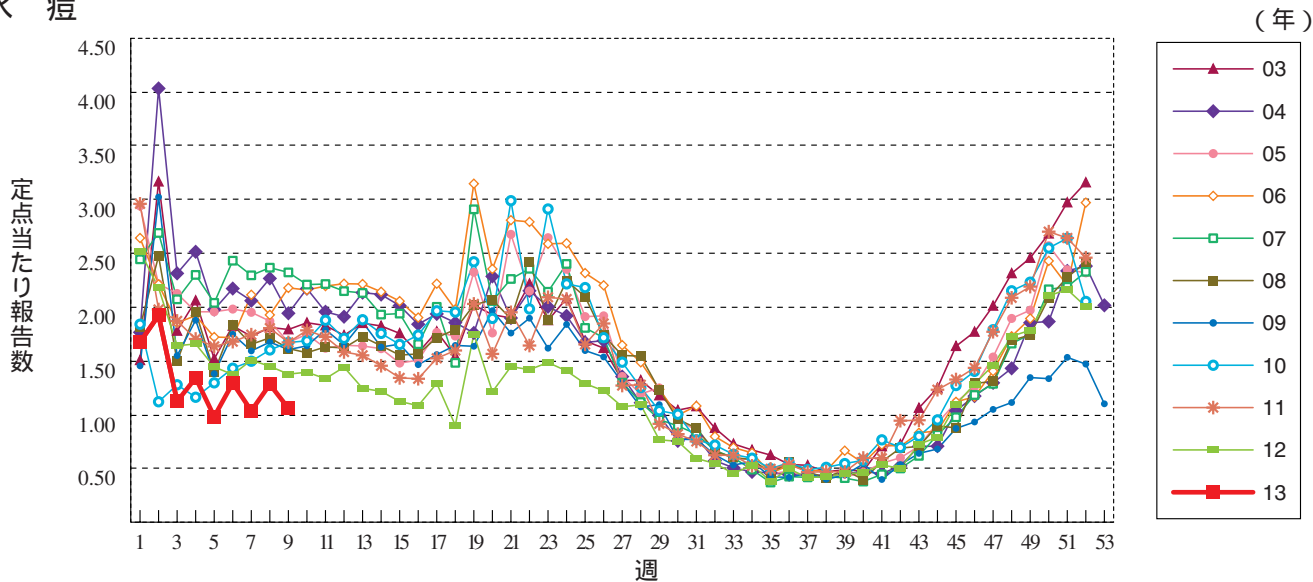
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



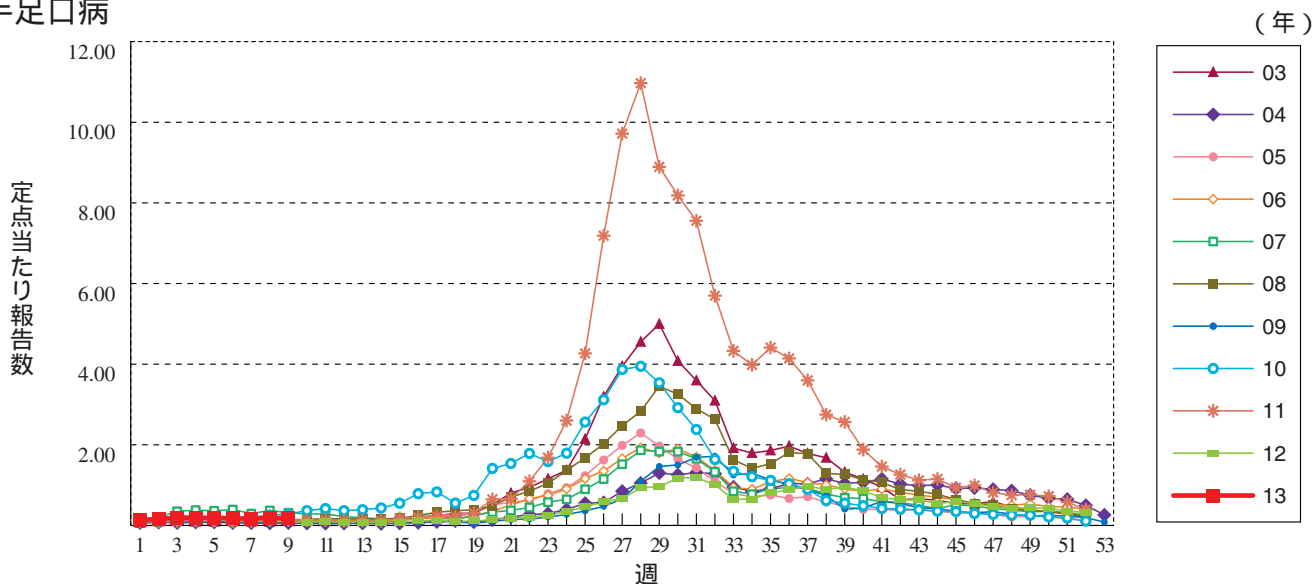
感染性胃腸炎



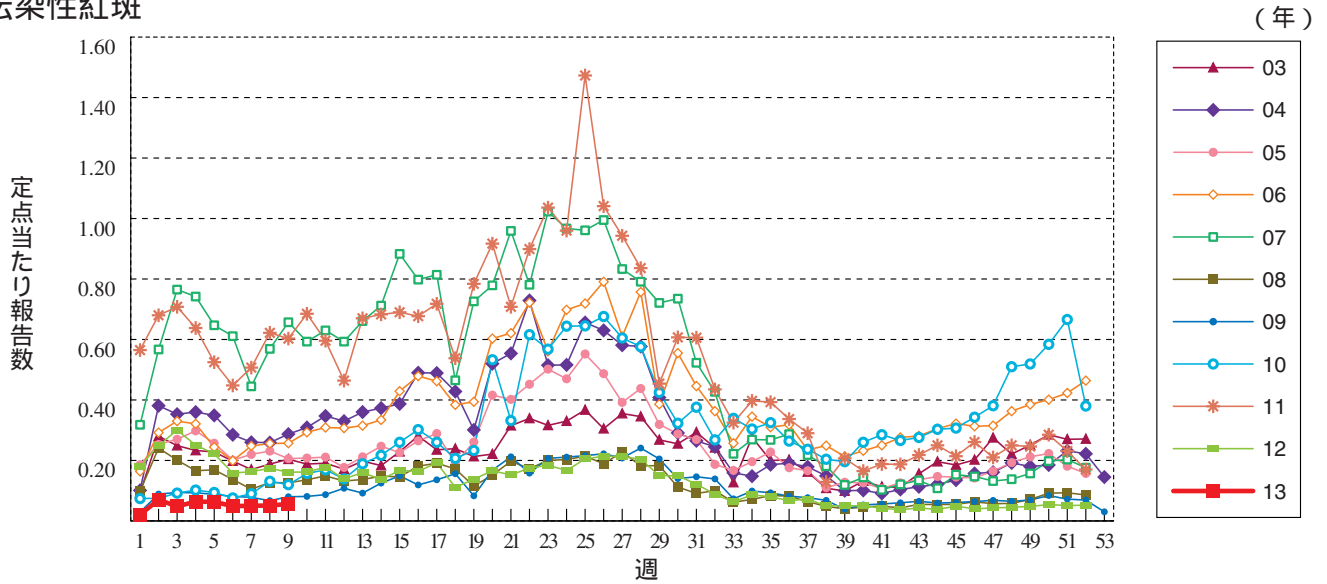
水痘



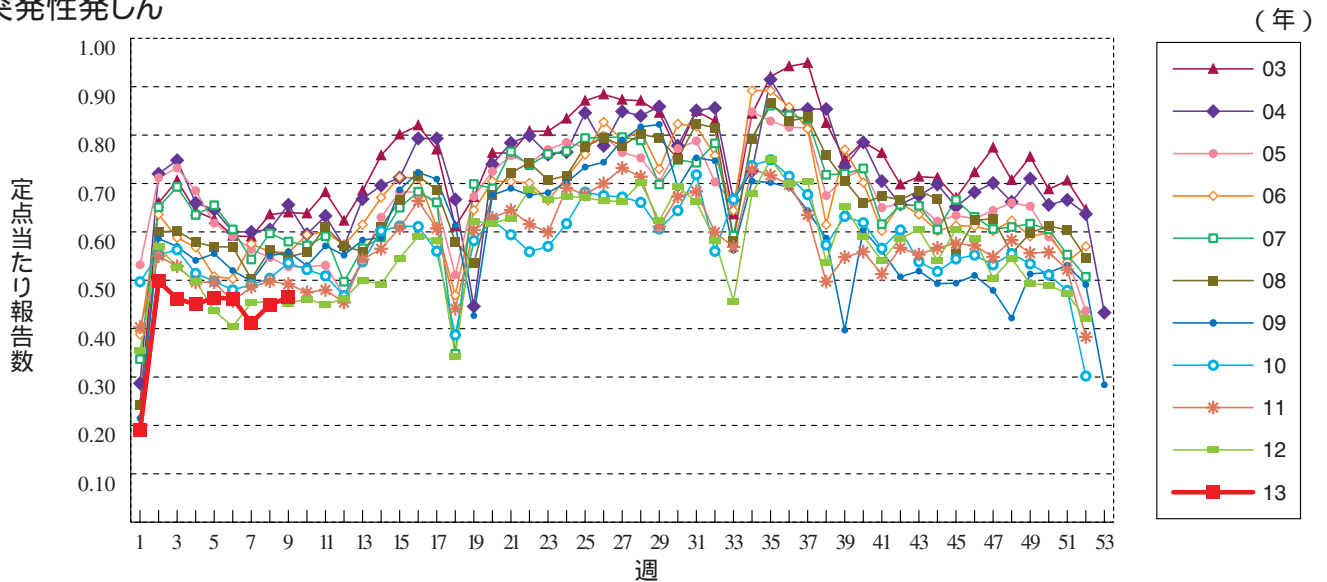
手足口病



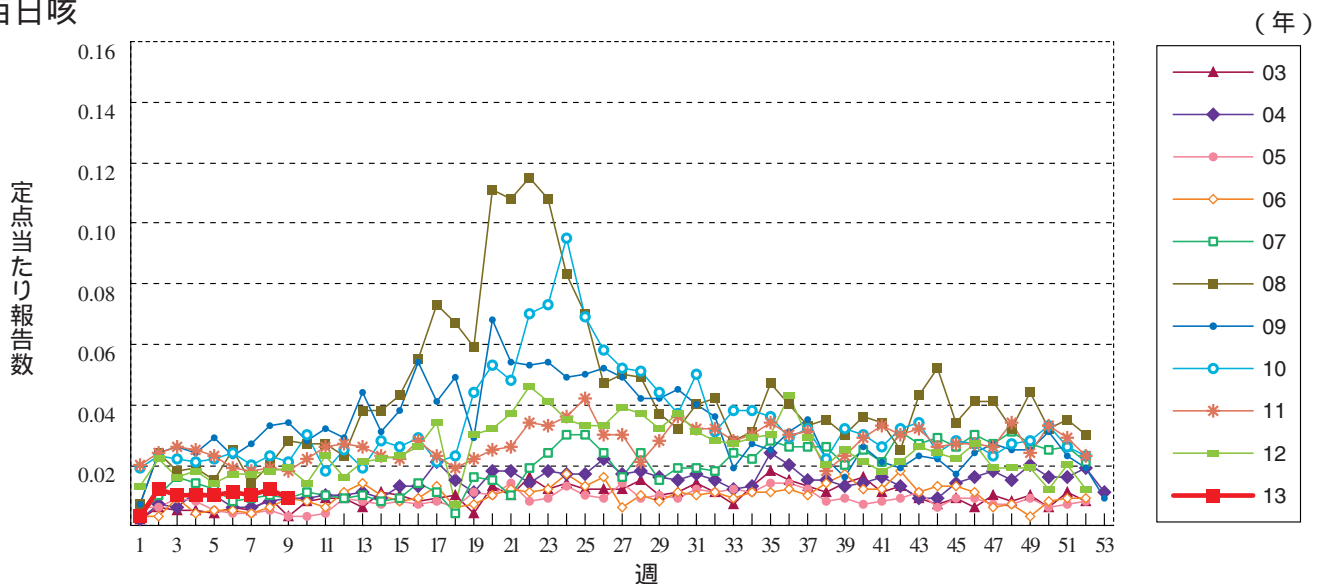
伝染性紅斑



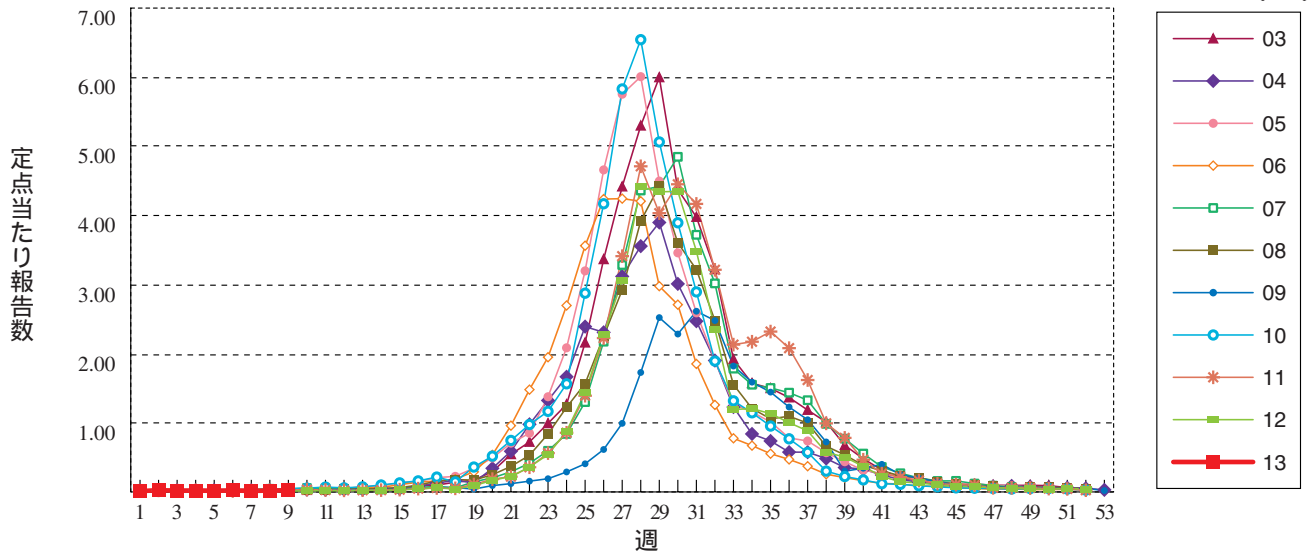
突発性発しん



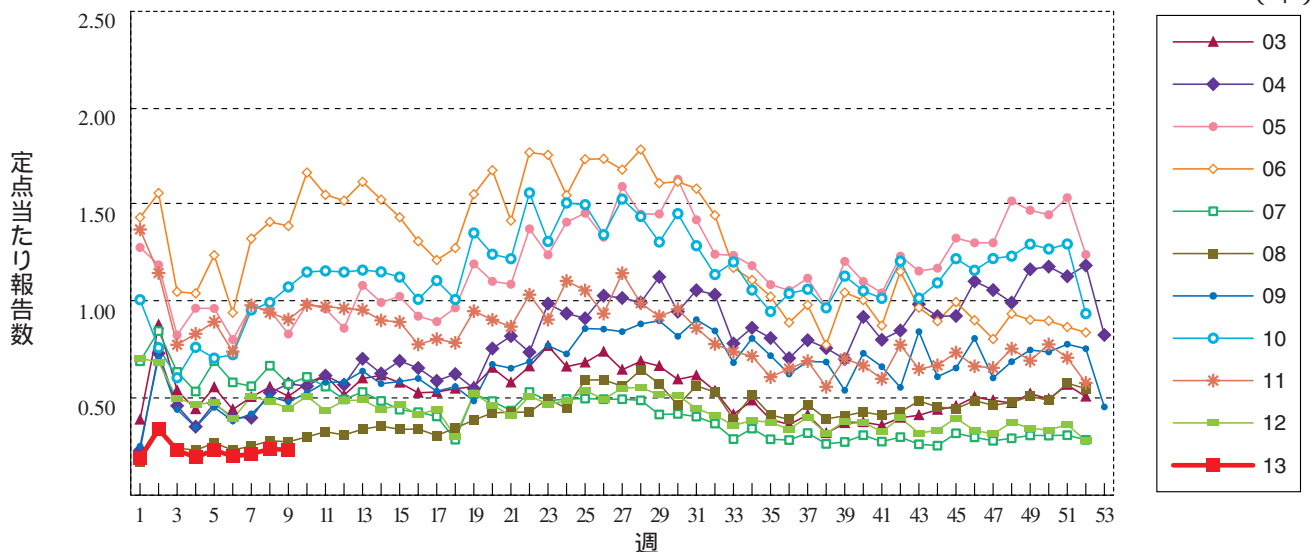
百日咳



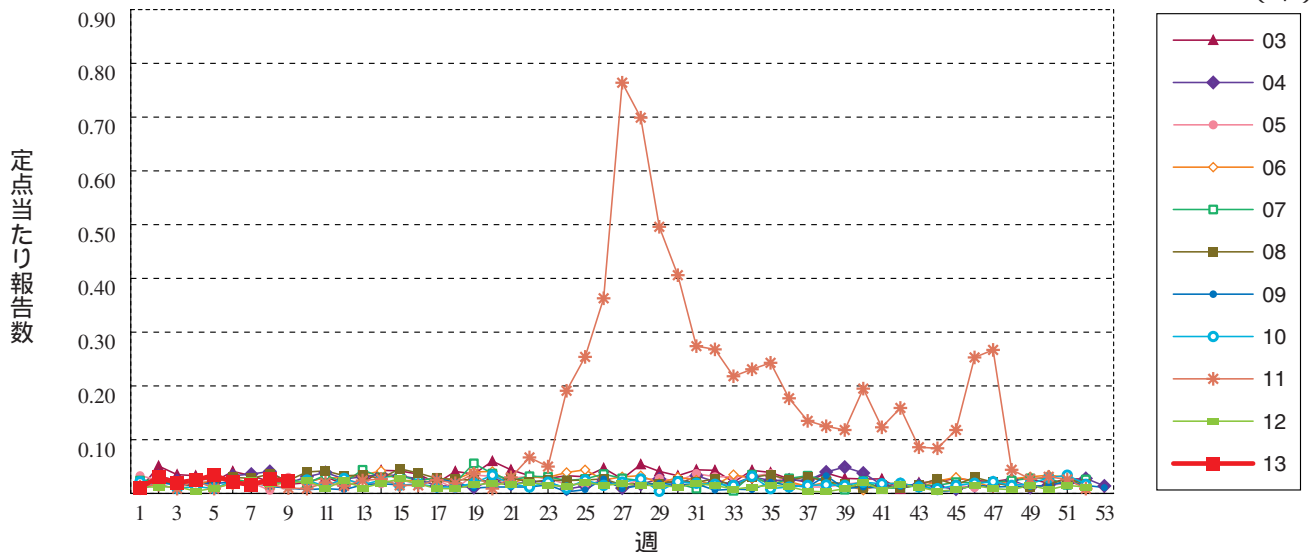
ヘルパンギーナ



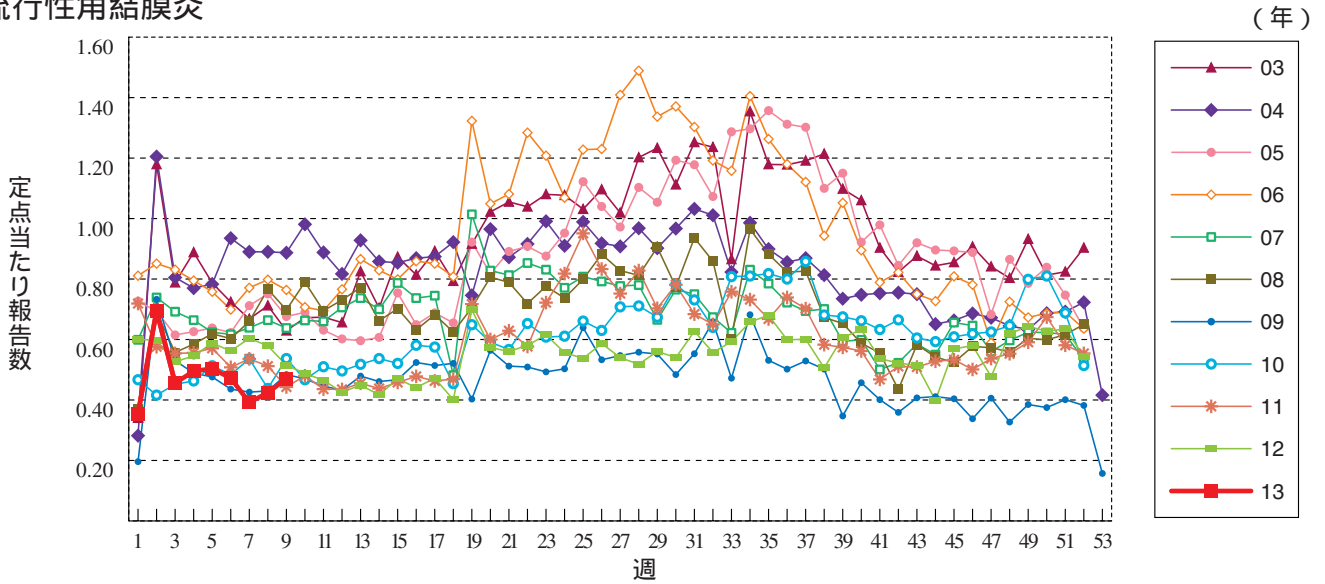
流行性耳下腺炎



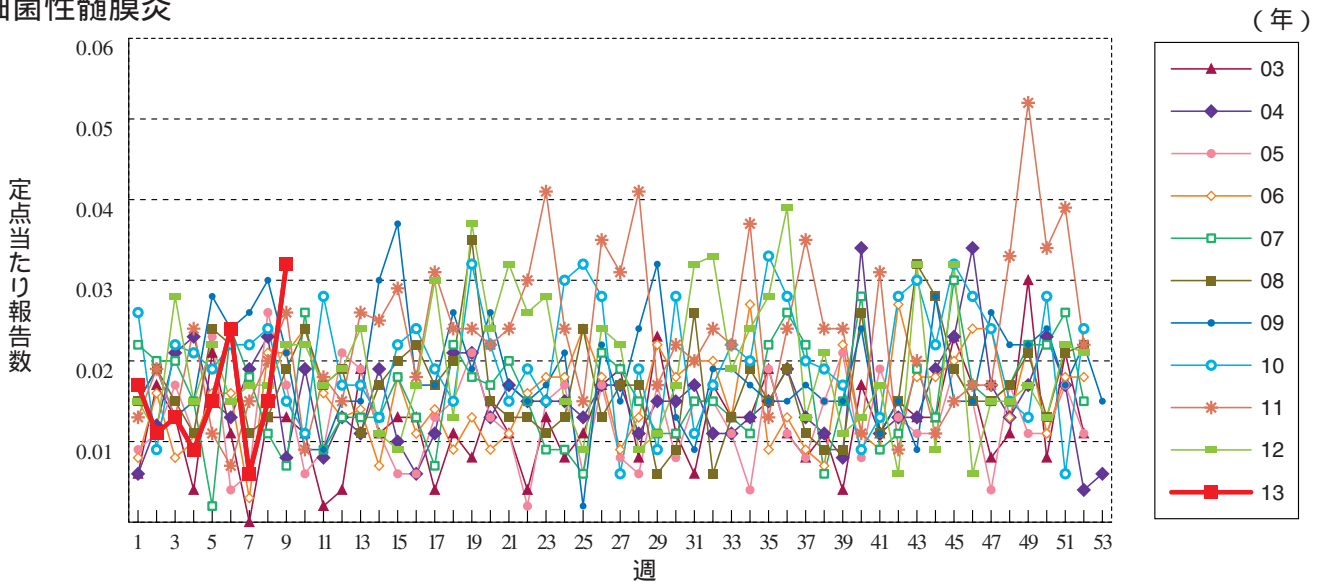
急性出血性結膜炎



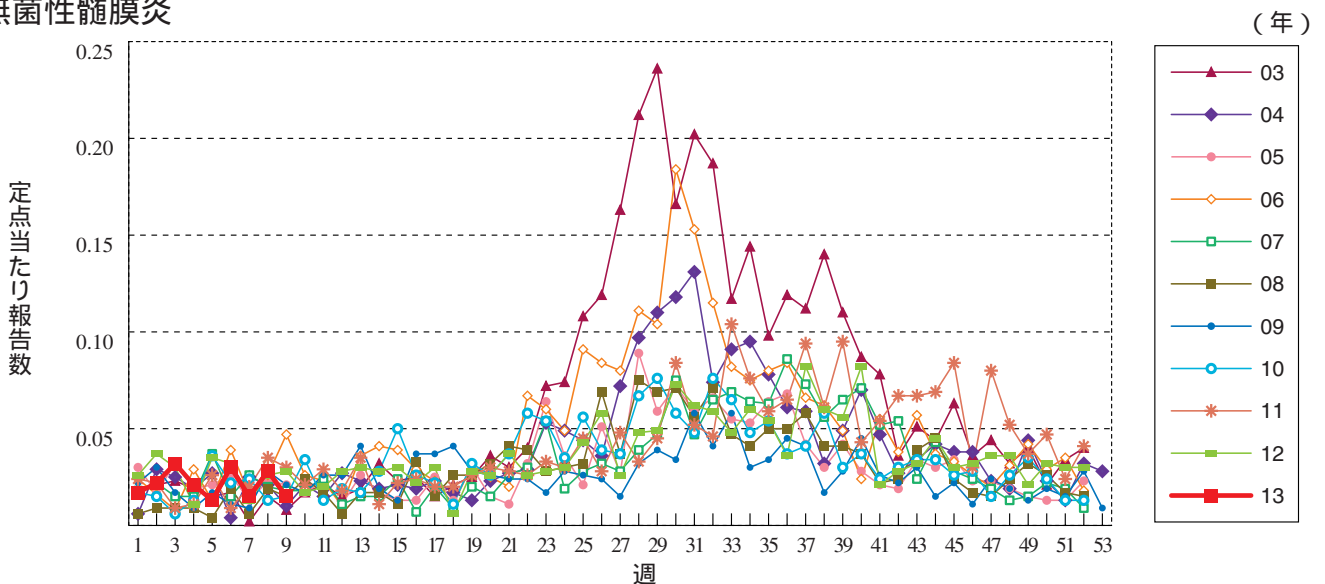
流行性角結膜炎



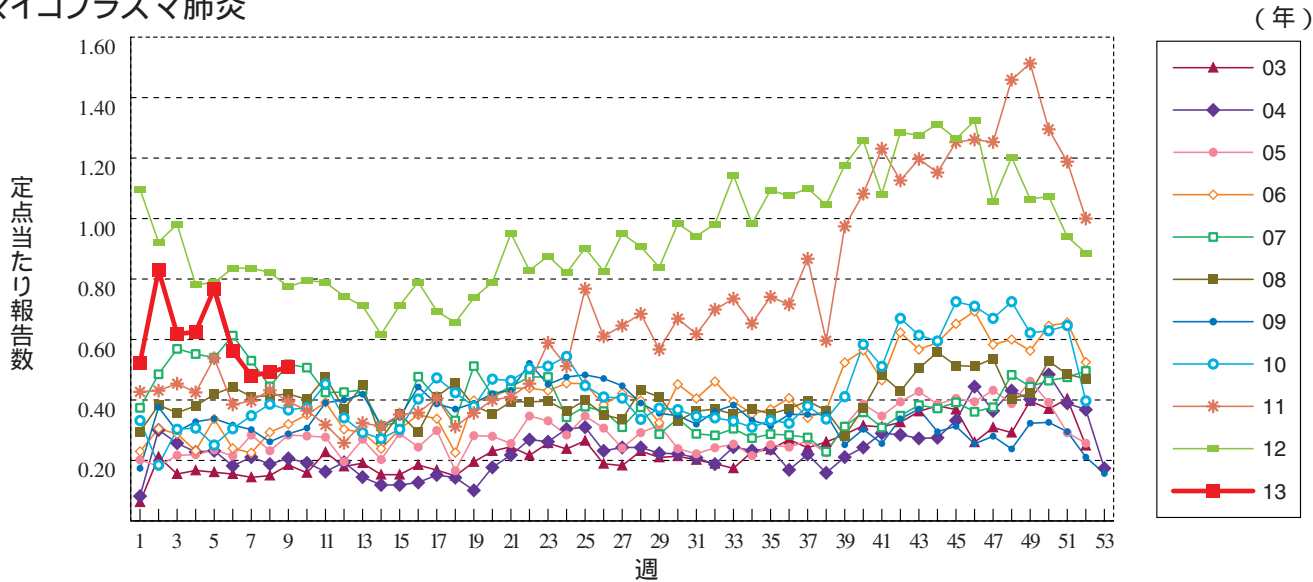
細菌性髄膜炎



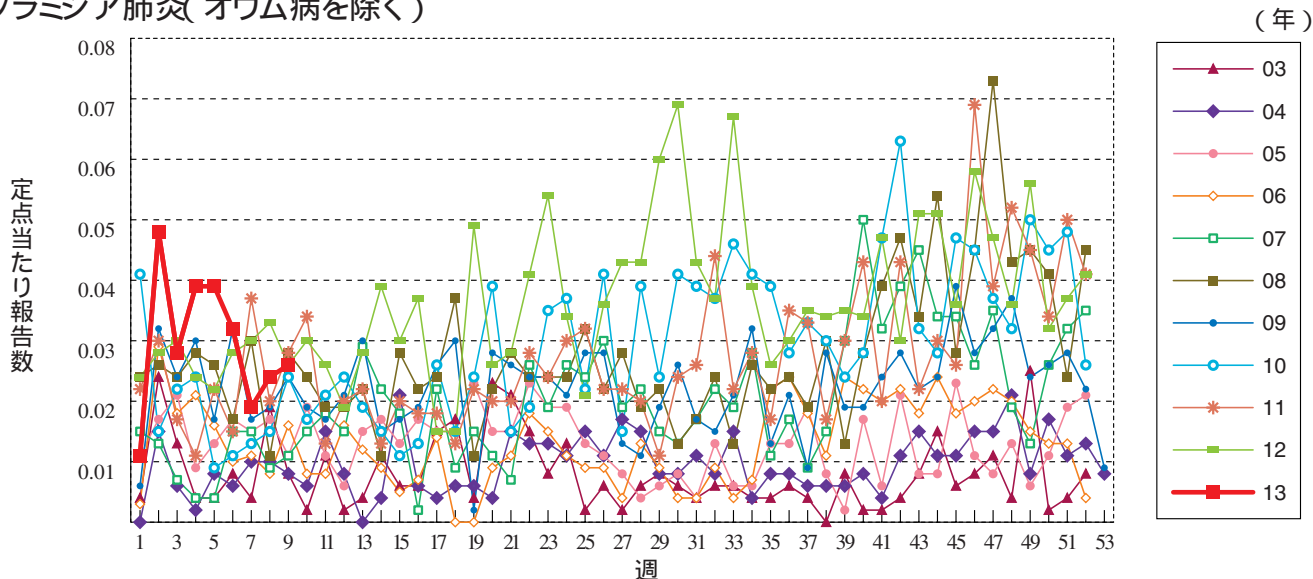
無菌性髄膜炎



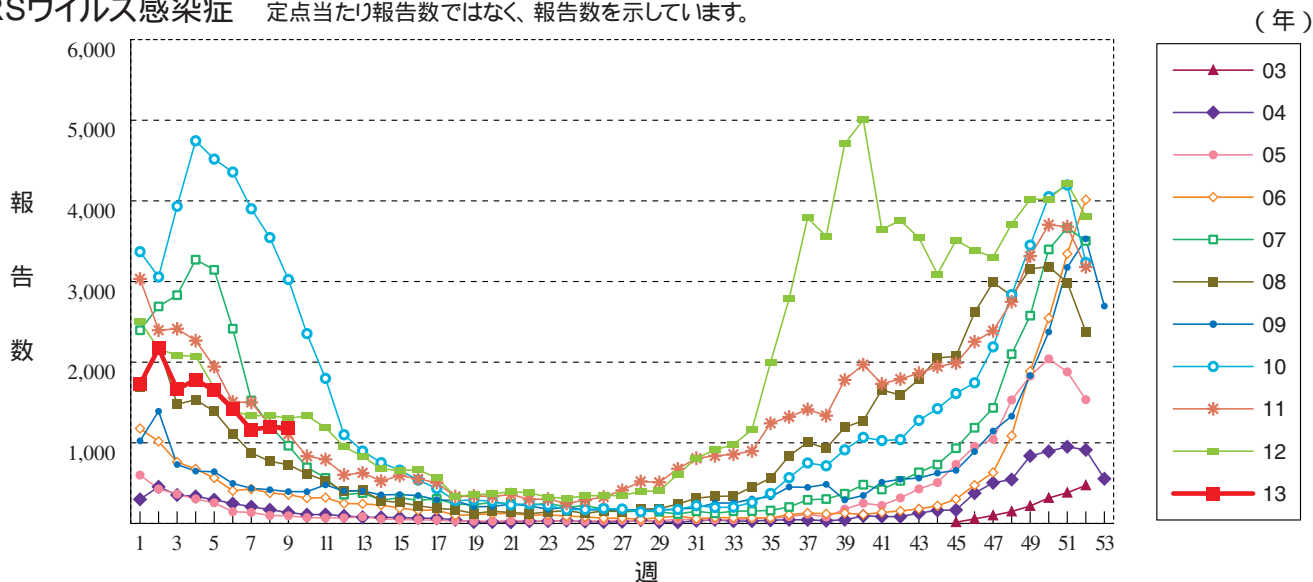
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。







**9週のデータ**

注)表中の報告数は3月6日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年9週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	348	3818
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	94
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	51
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	32
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	43
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	43
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	74
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	49
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	175
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	181
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67	607
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	249
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	61
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	24
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	21
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	49
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	60
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	106
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	266
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	42
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	44
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	86
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	297
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	160
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	60
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	19
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	38
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	79
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	31
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	26
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	36
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	184
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	28
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	41
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	40
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	43
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	44
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	32
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	13	112	2	10	-	6	3	20
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	1	1	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	3	7	-	3	-	2	2	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	1	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	3	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	23	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	30
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	4	19	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2013年9週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2013年9週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	2	2	6	120	-	1	-	-	13	148	5	34	4	88	-	-
北海道	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	1	-	-	1	9	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	1	9	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	5	1	1	-	5	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	9	-	-	-	7	-	-
東京都	-	-	1	1	-	12	-	-	-	-	2	31	1	10	1	9	-	-
神奈川県	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	21	-	6	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	-	-
富山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	4	-	1	-	2	-	-
岐阜県	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	2	3	-	-	-	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	10	-	1	-	9	-	-
三重県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	3	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	1	12	-	2	1	8	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	8	2	4	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	1	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	25	2	34	11	198	3	10	-	-	-	1	11	144	-	11	-	-
北海道	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	1	-	-	1	8	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
千葉県	-	1	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
東京都	-	2	-	5	3	57	-	2	-	-	-	-	2	43	-	2	-	-
神奈川県	-	2	-	3	1	13	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
愛知県	2	4	-	2	1	10	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
三重県	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	1	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
大阪府	-	3	-	1	3	17	-	-	-	-	-	1	2	23	-	1	-	-
兵庫県	-	1	1	4	-	6	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	2	-	5	2	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2013年9週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	19	199	1303	12	49
北海道	-	1	1	8	-	-
青森県	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	1	1	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	1
茨城県	-	-	4	20	-	-
栃木県	-	-	1	9	-	-
群馬県	-	-	-	9	-	-
埼玉県	-	2	16	116	1	4
千葉県	-	-	18	107	1	8
東京都	-	4	84	602	2	17
神奈川県	-	-	28	168	4	10
新潟県	-	-	1	1	-	-
富山県	-	-	1	1	-	-
石川県	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	1	4	-	-
長野県	-	-	1	7	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	3	11	-	-
愛知県	-	5	6	34	1	1
三重県	-	-	2	7	-	1
滋賀県	-	-	-	-	1	1
京都府	-	-	2	5	-	1
大阪府	-	4	9	71	1	1
兵庫県	-	-	13	68	-	2
奈良県	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	1	6	-	-
広島県	-	-	-	4	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	1	1	-	-
香川県	-	-	1	1	-	-
愛媛県	-	-	-	3	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	2	3	13	1	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	2	-	-
大分県	-	-	-	5	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	1	2	-	-
沖縄県	-	-	-	3	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	60609	12.26	1184	921	0.29	7045	2.23	30265	9.59	3341	1.06	578	0.18	177	0.06	1469	0.47	
北海道	1750	7.71	44	63	0.44	624	4.36	438	3.06	113	0.79	12	0.08	1	0.01	51	0.36	
青森県	520	8.13	7	-	-	66	1.61	239	5.83	31	0.76	1	0.02	3	0.07	15	0.37	
岩手県	739	11.55	1	2	0.05	61	1.53	298	7.45	36	0.90	2	0.05	13	0.33	16	0.40	
宮城県	761	8.18	7	12	0.21	138	2.38	430	7.41	78	1.34	5	0.09	13	0.22	27	0.47	
秋田県	693	12.60	4	3	0.09	48	1.37	168	4.80	18	0.51	-	-	1	0.03	9	0.26	
山形県	487	10.15	5	14	0.47	128	4.27	258	8.60	36	1.20	1	0.03	1	0.03	13	0.43	
福島県	649	8.54	14	10	0.22	118	2.62	372	8.27	56	1.24	9	0.20	-	-	22	0.49	
茨城県	915	7.63	9	6	0.08	151	2.01	877	11.69	62	0.83	28	0.37	6	0.08	22	0.29	
栃木県	453	6.04	3	3	0.06	67	1.43	329	7.00	32	0.68	6	0.13	1	0.02	26	0.55	
群馬県	516	5.27	11	8	0.13	98	1.63	659	10.98	32	0.53	11	0.18	2	0.03	24	0.40	
埼玉県	1462	5.90	36	52	0.33	427	2.70	1897	12.01	160	1.01	16	0.10	6	0.04	75	0.47	
千葉県	1662	7.73	21	37	0.27	455	3.37	1283	9.50	136	1.01	6	0.04	8	0.06	65	0.48	
東京都	1907	4.60	67	67	0.25	634	2.40	2681	10.16	168	0.64	24	0.09	21	0.08	128	0.48	
神奈川県	2305	7.01	36	35	0.17	449	2.18	1784	8.66	179	0.87	16	0.08	19	0.09	105	0.51	
新潟県	925	9.74	10	18	0.30	254	4.23	423	7.05	51	0.85	27	0.45	9	0.15	32	0.53	
富山県	740	15.42	5	20	0.69	169	5.83	239	8.24	26	0.90	2	0.07	9	0.31	10	0.34	
石川県	866	18.04	7	12	0.41	195	6.72	231	7.97	23	0.79	29	1.00	-	-	12	0.41	
福井県	741	23.16	5	10	0.45	94	4.27	337	15.32	31	1.41	-	-	-	-	12	0.55	
山梨県	563	14.08	-	2	0.08	35	1.46	176	7.33	20	0.83	-	-	1	0.04	5	0.21	
長野県	1520	17.47	24	2	0.04	135	2.50	571	10.57	46	0.85	6	0.11	-	-	23	0.43	
岐阜県	1682	19.33	13	15	0.28	86	1.62	476	8.98	38	0.72	3	0.06	2	0.04	14	0.26	
静岡県	2425	17.45	54	34	0.38	116	1.30	806	9.06	79	0.89	11	0.12	2	0.02	43	0.48	
愛知県	5305	27.21	42	49	0.27	149	0.82	2007	11.09	129	0.71	11	0.06	13	0.07	63	0.35	
三重県	1370	19.03	22	20	0.44	73	1.62	503	11.18	33	0.73	9	0.20	1	0.02	29	0.64	
滋賀県	1091	20.58	14	9	0.28	36	1.13	208	6.50	28	0.88	9	0.28	3	0.09	14	0.44	
京都府	1442	11.82	8	10	0.14	134	1.81	608	8.22	58	0.78	5	0.07	1	0.01	28	0.38	
大阪府	3388	10.96	89	40	0.20	402	2.01	1725	8.63	211	1.06	39	0.20	5	0.03	78	0.39	
兵庫県	2599	13.00	27	67	0.52	160	1.24	1559	12.09	128	0.99	9	0.07	5	0.04	57	0.44	
奈良県	637	11.58	31	12	0.34	21	0.60	207	5.91	16	0.46	2	0.06	-	-	7	0.20	
和歌山県	875	17.86	16	5	0.17	35	1.17	191	6.37	25	0.83	2	0.07	-	-	13	0.43	
鳥取県	376	12.97	5	2	0.11	123	6.47	164	8.63	25	1.32	5	0.26	2	0.11	9	0.47	
島根県	673	17.71	10	5	0.22	30	1.30	253	11.00	25	1.09	21	0.91	-	-	15	0.65	
岡山県	1206	14.36	7	8	0.15	55	1.02	499	9.24	49	0.91	5	0.09	1	0.02	17	0.31	
広島県	2866	24.92	41	20	0.28	114	1.58	618	8.58	68	0.94	8	0.11	-	-	26	0.36	
山口県	1386	20.09	41	8	0.17	126	2.63	460	9.58	89	1.85	-	-	2	0.04	29	0.60	
徳島県	828	21.79	24	7	0.30	36	1.57	248	10.78	24	1.04	-	-	-	-	10	0.43	
香川県	762	15.55	8	5	0.17	32	1.07	285	9.50	38	1.27	1	0.03	5	0.17	24	0.80	
愛媛県	985	16.15	22	3	0.08	85	2.30	391	10.57	57	1.54	1	0.03	1	0.03	29	0.78	
高知県	1210	25.21	35	-	-	41	1.37	274	9.13	30	1.00	6	0.20	2	0.07	10	0.33	
福岡県	2388	12.06	104	84	0.70	339	2.83	1697	14.14	235	1.96	164	1.37	2	0.02	93	0.78	
佐賀県	270	7.11	3	18	0.82	47	2.14	172	7.82	44	2.00	1	0.05	1	0.05	13	0.59	
長崎県	1005	14.36	18	24	0.55	45	1.02	448	10.18	56	1.27	2	0.05	-	-	27	0.61	
熊本県	1041	13.01	28	18	0.36	112	2.24	840	16.80	109	2.18	12	0.24	7	0.14	29	0.58	
大分県	642	11.07	36	21	0.58	42	1.17	507	14.08	59	1.64	16	0.44	3	0.08	32	0.89	
宮崎県	1113	18.86	61	33	0.92	106	2.94	582	16.17	125	3.47	4	0.11	1	0.03	39	1.08	
鹿児島県	2215	23.82	76	24	0.44	119	2.16	742	13.49	128	2.33	6	0.11	2	0.04	20	0.36	
沖縄県	655	11.29	33	4	0.12	35	1.03	105	3.09	101	2.97	25	0.74	2	0.06	9	0.26	

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	29	0.01	73	0.02	738	0.23	16	0.02	320	0.47	15	0.03	7	0.01	238	0.51	12	0.03
北海道	2	0.01	-	-	18	0.13	-	-	6	0.21	-	-	-	-	11	0.48	-	-
青森県	-	-	4	0.10	4	0.10	-	-	5	0.45	-	-	-	-	9	1.50	-	-
岩手県	1	0.03	1	0.03	33	0.83	1	0.08	2	0.15	-	-	-	-	14	0.74	-	-
宮城県	-	-	-	-	26	0.45	1	0.08	2	0.17	-	-	-	-	29	2.42	-	-
秋田県	-	-	-	-	19	0.54	-	-	2	0.29	-	-	-	-	8	1.00	-	-
山形県	1	0.03	-	-	29	0.97	-	-	1	0.13	-	-	-	-	2	0.20	-	-
福島県	-	-	-	-	22	0.49	-	-	6	0.50	-	-	-	-	8	1.14	-	-
茨城県	-	-	1	0.01	8	0.11	1	0.06	15	0.88	-	-	-	-	1	0.08	-	-
栃木県	-	-	-	-	12	0.26	-	-	10	0.83	-	-	-	-	2	0.29	-	-
群馬県	-	-	-	-	17	0.28	-	-	17	1.21	-	-	-	-	3	0.38	-	-
埼玉県	1	0.01	-	-	37	0.23	3	0.07	16	0.39	-	-	-	-	9	1.00	3	0.33
千葉県	2	0.01	-	-	41	0.30	-	-	10	0.30	4	0.44	1	0.11	6	0.67	1	0.11
東京都	2	0.01	8	0.03	46	0.17	1	0.03	15	0.41	2	0.08	2	0.08	10	0.40	3	0.12
神奈川県	4	0.02	2	0.01	46	0.22	-	-	42	0.98	-	-	-	-	1	0.13	-	-
新潟県	3	0.05	1	0.02	5	0.08	1	0.10	11	1.10	-	-	-	-	9	0.69	3	0.23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-
石川県	-	-	-	-	13	0.45	-	-	3	0.43	-	-	-	-	6	1.20	-	-
福井県	-	-	3	0.14	28	1.27	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.33	-	-	1	0.10	4	0.40	-	-
長野県	-	-	1	0.02	-	-	1	0.09	6	0.55	-	-	-	-	11	1.00	-	-
岐阜県	-	-	-	-	8	0.15	-	-	3	0.27	1	0.20	-	-	6	1.20	-	-
静岡県	-	-	1	0.01	11	0.12	-	-	2	0.09	-	-	-	-	8	0.80	1	0.10
愛知県	1	0.01	2	0.01	36	0.20	-	-	11	0.32	1	0.07	-	-	7	0.50	-	-
三重県	-	-	-	-	12	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.33	-	-
滋賀県	1	0.03	-	-	2	0.06	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.29	-	-
京都府	-	-	1	0.01	7	0.09	-	-	8	0.47	-	-	-	-	1	0.14	-	-
大阪府	4	0.02	6	0.03	22	0.11	1	0.02	11	0.21	2	0.12	1	0.06	7	0.41	-	-
兵庫県	2	0.02	-	-	4	0.03	-	-	14	0.40	-	-	1	0.09	5	0.45	1	0.09
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	-	-	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.27	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.02	-	-	12	0.22	-	-	4	0.33	-	-	-	-	2	0.40	-	-
広島県	2	0.03	-	-	13	0.18	-	-	9	0.47	-	-	-	-	1	0.05	-	-
山口県	-	-	3	0.06	7	0.15	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.11	-	-
徳島県	-	-	-	-	10	0.43	-	-	1	0.25	-	-	-	-	3	0.60	-	-
香川県	-	-	3	0.10	5	0.17	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2	0.40	-	-
愛媛県	-	-	-	-	9	0.24	-	-	10	1.25	-	-	-	-	1	0.17	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.50	-	-
福岡県	1	0.01	6	0.05	73	0.61	-	-	11	0.42	-	-	-	-	1	0.07	-	-
佐賀県	-	-	5	0.23	8	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-
長崎県	-	-	15	0.34	28	0.64	1	0.13	2	0.25	-	-	-	-	3	0.25	-	-
熊本県	-	-	1	0.02	5	0.10	-	-	15	1.67	1	0.07	-	-	1	0.07	-	-
大分県	1	0.03	2	0.06	19	0.53	-	-	2	0.40	1	0.09	-	-	8	0.73	-	-
宮崎県	-	-	6	0.17	12	0.33	-	-	10	1.67	-	-	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	-	-	1	0.02	14	0.25	-	-	15	2.14	-	-	-	-	11	0.92	-	-
沖縄県	-	-	-	-	14	0.41	5	0.50	17	1.70	1	0.14	1	0.14	5	0.71	-	-

報告数・疾病・都道府県別  
 2013年9週

	インフルエンザ (入院患者)
	報告数
総 数	538
北海道	12
青森県	7
岩手県	18
宮城県	9
秋田県	33
山形県	9
福島県	5
茨城県	19
栃木県	13
群馬県	10
埼玉県	10
千葉県	7
東京都	17
神奈川県	5
新潟県	10
富山県	10
石川県	6
福井県	10
山梨県	7
長野県	14
岐阜県	6
静岡県	9
愛知県	46
三重県	10
滋賀県	5
京都府	20
大阪府	22
兵庫県	6
奈良県	11
和歌山県	17
鳥取県	3
島根県	20
岡山県	4
広島県	26
山口県	12
徳島県	10
香川県	3
愛媛県	9
高知県	8
福岡県	5
佐賀県	7
長崎県	4
熊本県	16
大分県	7
宮崎県	2
鹿児島県	10
沖縄県	9

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2013年9週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2013年9週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第15巻 第9号 2013年3月15日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。